

技術番号
620 ブース番号
A-16

道路標識等からの落雪(雪庇)事故防止対策工法

防災・安全等

技術番号
620 ブース番号
A-16

青森県  **田中建設株式会社**



軽量、加工が容易、耐久性に優れ、どんな形状にでも対応可能な落雪防止対策工法

道路案内標識等に着雪した雪が落下し、通行車両に重大な損傷を与える等の災害防止対策として、標識柱等に発泡スチロールを固定し、その上から超厚膜型ポリウレタン樹脂塗料を吹付けます。発泡スチロールの断熱効果、ポリウレタン樹脂塗装の滑性効果を活かして着雪を抑制します。

- ①鋼板傾斜板に比べ発泡スチロールを使用するので標識柱への重量負荷を低減できます。
- ②発泡スチロールは加工し易く、どんな形状にも対応可能です。(標識裏面中柵、トラス橋etc)
- ③ポリウレタン樹脂は重防食にも使用される塗料なので、耐久性、摩耗性に優れています。
- ④重機や重量物を取扱わずに施工できるので安全且つ、経済的です。短期間で施工可能です。

【施工実績】・八戸自動車道(八戸IC~南郷IC間)・東北自動車道(青森IC~浪岡IC間)

●部署/田中建設株式会社 環境保全事業部
●URL/http://www.tanaka-net.co.jp/

●TEL/0176-23-3521 ●FAX/0176-25-7011
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 吹越、若木

技術番号
621 ブース番号
A-32

木造住宅用PCべた基礎 クイックベース

防災・安全等

技術番号
621 ブース番号
A-32

 **株式会社 丸万コンクリート**



安全なプレキャスト製品の基礎で見えないところに100年の安心

クイックベースとは、2階建て以下の木造住宅の基礎の高品質・高強度・工期短縮・省力化を目的として、べた基礎の立ち上がり部のプレキャスト鉄筋コンクリート化を実現した工法です。

【施工実績】大東建託様を始めとしますハウスメーカー各社にて採用実績拡大中

●部署/営業部
●URL/http://maruman-con.co.jp

●TEL/0233-22-6822 ●FAX/0233-22-9652
●営業時間/7:50-17:10

担当者: 山科

技術番号
622 ブース番号
A-39

キャッチアーム工法

防災・安全等

技術番号
622 ブース番号
A-39

 **無足場アンカー協会**



世界初のアーム可動式受圧板・キャッチアームを採用したワイヤーネット工法です。

キャッチアーム工法は、アームが可動する事により広範囲で斜面の凹凸に対応できる特長があります。

さらに、受圧板の大きな要素の受圧面積も最大級であり強度も公的機関でマニュアルに沿って強度試験を行っております。

その他にも、受圧板同士をつなぐワイヤーネットはステンレス製を採用し、受圧板の着色も日光の反射を防ぐ事と自然景観に馴染みやすいようブラウンにする等の特長があります。

経済的にも優れアームが可動する事によって抑止効果がより向上した工法です。

●部署/企画営業
●URL/http://www.muashiba-anc.com

●TEL/0859-57-3520 ●FAX/0859-57-3520
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 荒浜 優治・荒浜 進也

技術番号
623 ブース番号
A-39

アイビーウォール工法

防災・安全等

技術番号
623 ブース番号
A-39

 **無足場アンカー協会**



植生限界勾配60°以上での植生を実現したモルタル斜面表層保護・緑化工法です。

アイビーウォール工法は、植生限界勾配60°以上での植生を実現した表層保護・緑化工法です。これまで植生限界勾配以上ではモルタル吹付工が多く施工されていますが、昨今そのモルタル斜面の剥落・劣化が問題となっています。

アイビーウォール工法は、モルタル斜面(※自然斜面でも適応)の表層保護と緑化景観の創造を同時に達成する工法です。

概要は、まず高防錆金網で斜面を覆い、次に水平に削孔しその中に植生環境を整えた植生カプセルとポットを挿入します。そしてポット内についた植物の苗を植えると金網をつたいつた植物が斜面全体を覆います。植物の力で表層保護と景観保全を達成します。

●部署/企画営業
●URL/http://www.muashiba-anc.com

●TEL/0859-57-3520 ●FAX/0859-57-3520
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 荒浜 優治・荒浜 進也

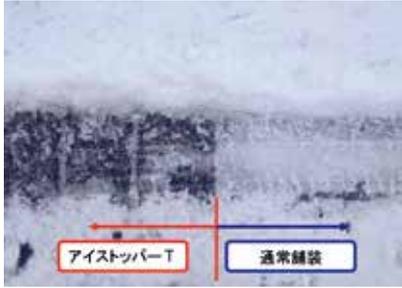
技術番号
624 A-53

アイストッパーT

防災・安全等

技術番号
624 A-53

大林道路株式会社



舗装厚さ20~30mmを実現した薄層型ゴム粒子入り凍結抑制舗装

アイストッパーTは、骨材の最大粒径を従来の13mmまたは20mmから5mmとすることにより、舗装厚さ20~30mmの薄層化を実現したゴム粒子入り凍結抑制舗装です。ゴム粒子が交通荷重により変形することで雪氷を破碎・除去し、路面露出を促進させます。薄層化により従来のゴム粒子入り凍結抑制舗装(厚さ50mm)と比べ、厚さ30mmで約30%、厚さ20mmで約50%の建設コスト縮減を実現しました。舗装厚に制限のある橋面舗装や薄層オーバーレイに適用できます。

●部署/東北支店営業部
●URL/http://www.obayashi-road.co.jp/

●TEL/022-225-4437 ●FAX/022-222-4162
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 澤田昭吾

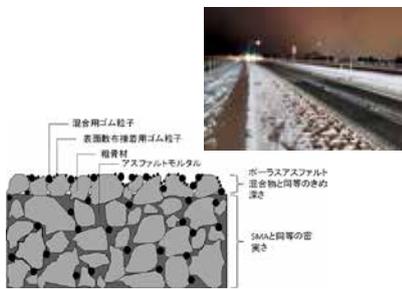
技術番号
625 A-53

アイストッパーR

防災・安全等

技術番号
625 A-53

大林道路株式会社



降雪時および降雨時の走行安全性を確保する粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装

アイストッパーRは、砕石マスチック舗装(粗面型)にゴム粒子を混合するとともに、表面にもゴム粒子を散布接着させた凍結抑制舗装です。ゴム粒子が交通荷重により変形することで雪氷を破碎・除去し、路面露出を促進させます。表面はポラスアスファルト混合物と同等のきめ深さを有しているため、降雨時における路面上の水膜の発生を抑制し、下部は骨材間隙がアスファルトモルタルで充填されて砕石マスチックと同等の密実さを有しているため、骨材飛散抵抗性、耐流動性および耐水性に優れた舗装です。

●部署/東北支店営業部
●URL/http://www.obayashi-road.co.jp/

●TEL/022-225-4437 ●FAX/022-222-4162
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 澤田昭吾

技術番号
626 A-55

緊急地震速報受信システム

防災・安全等

技術番号
626 A-55

IHIグループ



“緊急地震速報(高度利用者向け)”をもとにピンポイントの推定震度と到達猶予時間を算出。

気象庁から配信される“緊急地震速報(高度利用者向け)”をもとに強い揺れが到達する前に、推定震度と到達猶予時間を算出します。接点信号出力機能を有しており、機器の制御も可能です。

- [受信ユニット]
 - ・高輝度大型LED
 - ・最大4カ所への再配信機能でコスト削減
- [受信装置]
 - ・わかりやすいグラフィックアニメーションで地震波の到達を表示
 - ・最大64箇所への再配信機能で既存LANの有効活用

【施工実績】東北地方整備局ほか

●部署/明星電気株式会社 東北支店
●URL/http://www.meisei.co.jp

●TEL/022-262-3721 ●FAX/022-262-3722
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 中山、小松

技術番号
627 A-55

気象観測装置(POTEKA)

防災・安全等

技術番号
627 A-55

IHIグループ



ポイントの気象をリアルタイムで測定し、サーバーに集積したビッグデータを情報配信致します。

小型気象計を約2km間隔で配置し、きめこまかな観測データをサーバーに収集し、地域の「極端気象」と呼ばれるゲリラ豪雨や突風、竜巻等の気象変化を面で捉え、少しでも早く情報を配信し、市民の安全を守ります。

【施工実績】宮城県立多賀城高校

●部署/明星電気株式会社 東北支店
●URL/http://www.meisei.co.jp

●TEL/022-262-3721 ●FAX/022-262-3722
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 呉、神野

防災・安全等

技術番号 **628** ブース番号 **A-55** **計測震度計**

防災・安全等

技術番号 **628** ブース番号 **A-55**

IHIグループ



計測震度計S210

検知器

地震発生後、気象庁の震度算出方式で震度0~7までの震度階級を正確に算出、表示。

揺れの加速度と周期から「震度」を算出し、算出された震度を装置前面の液晶画面に表示。音声アナウンスを行い注意を喚起します。また、放送設備等へのライン出力機能を備えています。低消費電力で停電時も内蔵バッテリーで4時間以上稼働が可能。

【施工実績】仙台管区気象台、福島県、山形県ほか

●部署/明星電気株式会社 東北支店
●URL/http://www.meisei.co.jp/

●TEL/022-262-3721 ●FAX/022-262-3722
●営業時間/8:30-17:30

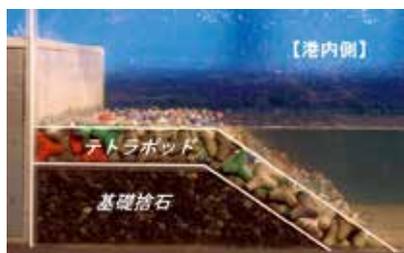
担当者: 町田、神野

技術番号 **629** ブース番号 **B-01** **没水型長周期波対策工**

防災・安全等

技術番号 **629** ブース番号 **B-01**

株式会社 不動テトラ



【港内側】

テトラポッド
基礎捨石

建設コストを縮減するマウンド形式の長周期波対策工

本技術は、天端を平均的潮位に設定したマウンド形式の没水型長周期波対策工です。主に港湾および漁港の防波堤背面、護岸前面、供用されなくなった岸壁前面等に消波工を建設する工事等に適用できます。天端を平均的潮位に設定することで、従来の干出型(被覆材の天端が水面上に露出している)より長周期波の反射率を低減することができます。所望の反射率に対する構造物幅を縮小できるため、建設コストを縮減するとともに、水域の狭隘な港湾および漁港においても適用が可能となります。

●部署/株式会社不動テトラ 東北支店
●URL/http://www.fudotetra.co.jp

●TEL/022-262-3411 ●FAX/022-262-3416
●営業時間/8:30-17:30

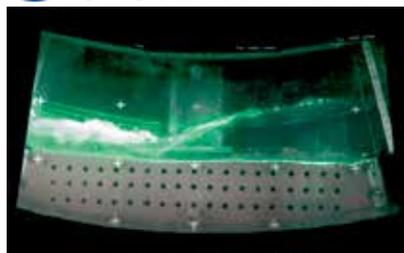
担当者: 竹内聖一、松田節男、萩原照通

技術番号 **630** ブース番号 **B-04** **実規模の津波波力を再現する模型実験技術**

防災・安全等

技術番号 **630** ブース番号 **B-04**

東洋建設東北支店



津波実験画像

実規模を再現した津波と構造物の模型実験により、港湾施設の安全性や対策工の定量的評価をサポートします。

設計レベルや想定を超えるような大きな津波が来襲した時の防波堤など港湾構造物の安定性や粘り強さを評価したいとき、模型実験は大変有用なツールとなります。ここで、正確な模型実験をおこなうためには、できるだけ実物の大きさに近い構造物模型や津波を再現して実験を行なう必要があります。しかし、実際そのような大規模な実験を簡単にかつ安価に何度も実施することは困難です。東洋建設では、簡易に作成できる小型模型でありながら実際の津波波力や構造物を再現できる津波実験技術(遠心模型実験法)を開発してきました。この模型実験技術を用いて、実規模の津波に対する構造物の安定性評価や対策工の検討をサポートいたします。

●部署/東洋建設株式会社 東北支店 土木部
●URL/http://www.toyo-const.co.jp/

●TEL/022-222-2262 ●FAX/022-265-1029
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 小倉 勝利

技術番号 **631** ブース番号 **B-22** **アメニウレタン(空隙充填型凍結抑制舗装)**

防災・安全等

技術番号 **631** ブース番号 **B-22**

日本道路株式会社



アメニウレタン 空隙充填型凍結抑制舗装

ウレタン樹脂充填型凍結抑制舗装

～路面凍結へのスリップ対策、環境にやさしく、注意喚起～

アメニウレタンは、TマックスS(多機能型砕石マスキング舗装)またはポーラスアスファルト舗装の表面空隙に弾性に富む特殊ウレタン樹脂を浸透・充填し、ウレタン樹脂の撥水性能による着氷抑制効果や通過車両の荷重で舗装母体からの反力を受け氷版を破壊し、路面露出を促進させる物理系凍結抑制舗装工法です。一般土工部の他、橋面、トンネル内部、抗口といった凍結の懸念される特定箇所においても多数実績があります。なお、ウレタン樹脂のカラー化による注意喚起、視認性向上や、母体アスコンの耐久性を確保したうえでの薄層化によるコスト低減にも取り組んでいます。

【施工実績】青森(東北自動車道大鰐トンネル 国道338号白糖トンネル 六戸町 八戸市) 岩手(一戸町 一関市) 福島(南会津町 喜多方市 会津若松市 いわき市) 山形(国道47号最上町) 東北管内39,000m(H26末)

●部署/日本道路(株) 東北支店 営業部 技術営業課
●URL/http://www.nipponroad.co.jp/

●TEL/022-261-3121 ●FAX/022-214-7941
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 永瀬 一考、吉岡 秀記

KTI 川田テクノロジーズ株式会社



完成後、駐車場として利用

プレキャストPC製地下貯水槽「エコマモール」

- 10m、7.5m、5mの柱スパンを実現。組み合わせることで、複雑な形状にも対応可能。
- スパンを飛ばすことで、柱による水の阻害率が小さくなり、より効率的な貯水が可能。
- 貯水量から逆算すれば、構造が非常にコンパクト。土地の手当て、掘削量、維持管理等トータルコストを低減。
- 部材数の大幅削減、はめ込み式ピン構造の採用で、施工期間を大幅短縮。
- 耐震性に優れ、レベル2地震動にも対応。
- 建設技術審査証明取得(建技審証 第0407号)

●部署/川田工業株式会社 事業企画本部
●URL/http://www.sysken-kawada.jp/eco/ecoma.html

●TEL/03-3915-4617

●FAX/03-3915-4677

●営業時間/8:45-17:30

担当者: 川田太郎、村上直樹

KTI 川田テクノロジーズ株式会社



携帯電話・スマートフォン等で写真・各種情報をASPサーバーにて一元管理

GPS機能付携帯電話で撮影された画像をメール送信するだけで地図上に位置をプロットし画像も確認できます。また、スマートフォンであれば各種点検情報等も送付可能です。情報はリアルタイムにASPサーバ上に蓄積されていきますのでインターネット接続されたPCさえあれば何時でも何処からでもアクセスして情報を確認できます。災害時の被災場所や被災状況の確認、不法投棄場所の確認、あるいは道路や河川などの日常パトロール中の道路の状況や護岸の破損状況などを写真付きで確認できます。

【施工実績】東北建設業協会連合会、一般社団法人秋田県建設業協会、一般社団法人岩手県建設業協会

●部署/川田テクノシステム株式会社 仙台営業所
●URL/http://www.kts.co.jp

●TEL/022-225-0086

●FAX/022-225-0079

●営業時間/8:45-17:30

担当者: 荒川 徹

3M スリーエムジャパン株式会社



再帰性反射性能、耐久性、容易な貼り付けを実現した防災用途に適した反射シートです。

昼夜変わらぬ情報提供が求められる道路標識、様々な交通安全施設、交通安全啓蒙ステッカー等で使用されている再帰性反射材に3M™接着技術を組み合わせ、コンクリート面など粗い表面にも直接貼り付けができ、柱も傷つけない防災、安全対策に適した反射シートです。

●部署/トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部
●営業時間/8:45-17:15

●TEL/0570-012-123

●FAX/03-6409-5822

担当者: 近本貴史・内田宏

NITTOC 日特建設(株)



地中拡翼型の機械式攪拌改良工法で、斜め・水平施工が可能

WinBLADE工法は、地中で開閉可能な攪拌翼を使用して原位置土とセメントスラリーを攪拌混合することにより、ソイルセメントコラムを造成する機械式攪拌工法です。

【特長】

- ①既存の工法では困難であった、斜め・水平施工が可能
- ②小型機械を使用することにより、狭隘な現場でも対応可能
- ③FRP制御システム*による造成管理
※回転速度からフィード速度およびセメントミルク供給量を制御

【施工実績】東北地方で1件の実績あり(平成24年度新規開発技術)

●部署/日特建設(株)東北支店 営業部
●URL/http://www.nittoc.co.jp

●TEL/022-243-4439

●FAX/022-243-4438

●営業時間/8:30-17:30

担当者: 鈴木邦夫、守屋彰

技術番号
636 ブース番号
C-07

HK-120041-A
傾斜部用発泡浮力材内装量水標

防災・安全等

技術番号
636 ブース番号
C-07

中大実業株式会社



『階段工用量水標』

洪水痕跡機能付きで出水時の水位を瞬時に読み取ることができる技術

標高表示がm単位で三角型凸部になっており、出水時に階段工を降下せずに築堤から水位を確認する事ができます。悪天候・夜間など過酷な環境での作業も考え三角型凸部の数字に高反射シートを採用しており、夜間での視認性を格段に向上させることができました。水位監視員の安全を第一に考えた形です。また、「洪水痕跡機能」を付加しており、出水後は、本体に内装された浮力材が水位と共に上昇し最高水位を表すことができるのが特徴です。

●部署 / 中大実業(株) 仙台営業所
●URL / <http://www.chudai.co.jp/>

●TEL / 022-713-6101 ●FAX / 022-713-6102
●営業時間 / 8:45-17:30

担当者：営業部 久末 淳

技術番号
637 ブース番号
C-16

移動電源車

防災・安全等

技術番号
637 ブース番号
C-16

**KOBELCO神戸製鋼グループ
神鋼造機株式会社**



**必要な電気をどこでも供給！
心強いバックアップで生活を支える。**

キャブオーバートラックシャーシにディーゼルエンジン発電装置を搭載した機動性に優れた移動発電装置。

●部署 / 神鋼造機株式会社 営業本部 パワーエネルギー営業部 パワー営業室
●URL / <http://www.shinko-zoki.co.jp>

●TEL / 03-5739-5131 ●FAX / 03-5739-5137
●営業時間 / 9:15-18:00

担当者：山本、川村

技術番号
638 ブース番号
C-17

危機管理クラウド

防災・安全等

技術番号
638 ブース番号
C-17

NIPPON KOEI



操作画面イメージ

危機管理クラウドは(独)防災科学技術研究所と関係府省が連携して行った「官民協働危機管理クラウドシステム」の開発プロジェクトの成果をベースに日本工営が自治体向けにサービスを提供するものです。

危機管理クラウドは災害情報の収集、共有、発信機能を搭載した自治体向けオールインワンの災害情報プラットフォームで、(独)防災科学技術研究所と関係府省が連携して行った「官民協働危機管理クラウドシステム」の開発プロジェクトの成果をベースに日本工営が万全のセキュリティとバックアップ体制で自治体向けにサービスを提供しています。監視観測情報の取り込みや被災状況の管理といった災害情報の収集機能や、避難所開設、避難所運営等の災害対応支援、公共情報コモンズやSNSとの連携による情報提供などの各種機能を集約し、災害対応における自治体のアクションを一連のものとして網羅しています。スマートフォン、タブレット、PC等、様々なハードウェアに対応しており、自治体が日常的に利用している機器をそのまま利用することができます。

●部署 / 日本工営株式会社 仙台支店 技術部 統合情報グループ
●URL / <http://www.n-koei.co.jp/>

●TEL / 022-706-2640 ●FAX / 022-363-7189
●営業時間 / 9:00-17:30

担当者：遠藤和志

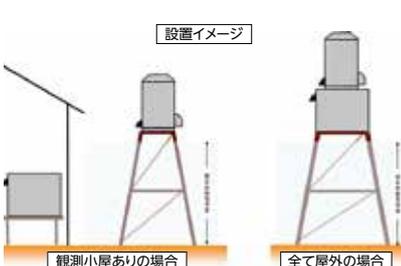
技術番号
639 ブース番号
C-17

自動降灰・降雨量計

防災・安全等

技術番号
639 ブース番号
C-17

NIPPON KOEI



設置イメージ

観測小屋ありの場合

全て屋外の場合

**噴火時の降灰・降水量のリアルタイム観測
一積雪・高山域での災害の監視・観測に向けてー**

火山噴火によって生じた多量の降灰は、土石流の頻発、交通障害、建物の倒壊など様々な災害を引き起こします。(独)土木研究所と日本工営(株)では、災害の元となる降灰量を常時観測する自動降灰・降雨量計(特許第4915676)を開発しました。ここでは、寒冷地でも観測可能なタイプを紹介します。

- ・降灰と降(積雪)水量が同時観測可能
- ・携帯電話・光通信伝送によるリアルタイム観測
- ・降灰量の観測結果をモニターするシステム

数多くの活火山がある東北地域での噴火による災害モニターツールとして紹介させていただきます。

●部署 / 日本工営株式会社 国土保全事業部 砂防部
●URL / <http://www.n-koei.co.jp/>

●TEL / 03-3238-8011 ●FAX / 03-3238-8225
●営業時間 / 9:00-17:30

担当者：田方 智、木佐洋志、
村松広久、福田謙太郎

技術番号
640 プース番号
C-24

地震自動オープン錠 防災BOX

防災・安全等

技術番号
640 プース番号
C-24

 **石田鉄工株式会社**

2012年消防庁特別賞受賞。地震の揺れを感知し自動解錠。 電気・電池が不要な機械式解錠ボックス



地震発生時、避難場所に行ったが鍵の管理者が不在で避難所・建物内に逃げ込めずに被災する。

この様な事態を防ぐために開発された製品です。

通常は施錠された状態ですが、震度5弱以上の揺れを感知すると内部のセンサーが反応し、自動でボックスを解錠します。

電気・電池等の電源を使っていないため、電気がストップしている状況でも安心して使用できます。

●部署 / 石田鉄工株式会社 東北営業所
●URL / <http://www.ishida-taihei.co.jp/>

●TEL / 022-358-1717 ●FAX / 022-358-1720
●営業時間 / 8:30-17:30

担当者：鈴木、菅井

技術番号
641 プース番号
C-36

ドライブレコーダーを活用した交通安全プロジェクト

防災・安全等

技術番号
641 プース番号
C-36

ACKグループ
 **株式会社 オリエンタルコンサルタンツ**



ドライブレコーダーを用いた交通安全支援サービス(製品名: 車録・Dr.ワトソン)を活用し、ドライバー、道路施設、市民への 総合的な働きかけによる交通事故削減を目指しております。

【車録(シャーロック)】は、企業ドライバーの事故削減のため、ドライブレコーダーで記録された危険映像や運行データを収集し、事故リスクの管理が出来るサービスです。収集したデータを元に分析・活用し安全運転に関するコンサルティングサービスを提供します。

【Dr.ワトソン】は、「車録」で収集したドライブレコーダーデータを蓄積し、分析したデータを提供することで、地域の交通事故削減に向けた、効果的な交通安全対策を検討するためのサービスを提供します。

現在、これらのサービスを千葉県柏市が所有する公用車に導入し、交通事故削減に向けた実証実験を同市と共同で取り組んでいます。

●部署 / 東北支店技術部・事業企画部
●URL / <http://www.oriconsul.com>

●TEL / 022-215-5625 (技術部)・022-215-5522 (事業企画部)
●営業時間 / 9:00-17:30

担当者：松戸努

技術番号
642 プース番号
C-36

安全・円滑でエコなラウンドアバウト(環状交差点)

防災・安全等

技術番号
642 プース番号
C-36

ACKグループ
 **株式会社 オリエンタルコンサルタンツ**



交差点での交通の安全確保、円滑化が期待できる「ラウンド アバウト(環状交差点)」の計画、調査・研究、設計を実施して おります。

ラウンドアバウトは、円形の平面交差点のうち、環道の交通が優先されるもので、信号や一時停止による規制を受けないのが特徴です。交通量の少ない平面交差点部では、交通の円滑化や事故の削減、災害時の対応力向上など、様々な効果が期待されています。当社は、長野県軽井沢町六本辻(日本ではじめて国土交通省が社会実験し、本格運用)や長野県須坂市野辺町(改正道路交通法の施工後に、本格運用された日本初のラウンドアバウト)の社会実験や設計に携わった経験やノウハウを生かし、ラウンドアバウトの計画、調査・研究、設計を実施いたします。

●部署 / 東北支店技術部・事業企画部
●URL / <http://www.oriconsul.com>

●TEL / 022-215-5625 (技術部)・022-215-5522 (事業企画部)
●営業時間 / 9:00-17:30

担当者：松戸努

技術番号
643 プース番号
C-39

光(色)による可視化モニタリング技術

防災・安全等

技術番号
643 プース番号
C-39

 **株)ダイヤコンサルタント**



光で危険を知る! —あらゆる計測データを光の色で即時確認・判断—

LEC(光コンバータ)は各種センサ(ひずみゲージ式、差動トランス式、電圧式)で得られる数値情報を任意の色によりリアルタイムで表示するOSV装置です。任意の閾値に応じて発光色を設定することができ、計測データは内蔵のSDカードに保存されます。

斜面防災などにおいて、個々の現場環境に適應したセンサとLECを組合わせて必要な情報を取得し、必要に応じて光の色でリアルタイムに状況・状態を表示することができます。また、無線やソーラー型のバッテリーとLECを組合わせて遠隔監視型の自動計測システムを構築し、災害監視などに利用することも可能です。

●部署 / 経営本部技術統括部
●URL / <http://www.diaconsult.jp/>

●TEL / 03-5835-1711 ●FAX / 03-5835-1720
●営業時間 / 9:00-18:00

担当者：永井哲夫

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社



安全、正確、効率的なトンネル内ラジオ再放送用電界強度測定装置

多波同時電界強度測定装置は、トンネル内ラジオ再放送の電界強度を高い精度で測定位置とともに測定するものです。このラジオ再放送は、緊急時には道路管理者が割込放送ができるものです。

- 1回に20放送局を測定することで省力化が図れます。
- 測定作業のための速度規制は不要です。
- 測定速度にとらわれず正確な測定位置で測定が可能です。

●部署/金沢支店 企画総務部 ●TEL/076-264-7871 ●FAX/076-264-7877 担当者:王生(いくるみ)
●URL/http://www.c-nexco-hen.jp/ ●営業時間/9:00-17:00

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社



見えない強風を事前に知らせることで安全走行を確保!

高速道路等における強風は、車両の横転事故等につながる非常に危険なものです。横風注意喚起表示板は、強風状態を事前にドライバーに伝えることで速度低下を促し、事故を削減させることを目的とした表示板です。

- 情報伝達を第一に考え認識性を考慮したサイズにしています。
- 設置場所を選ばず電源が無い場合でも太陽光パネルで運用が可能です。
- 見通しの悪い道路やトンネルでは、複数の表示板を増設することでより確実な情報提供が出来ます。

●部署/金沢支店 企画総務部 ●TEL/076-264-7871 ●FAX/076-264-7877 担当者:王生(いくるみ)
●URL/http://www.c-nexco-hen.jp/ ●営業時間/9:00-17:00

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社



電源不要!の「文字可変式」注意喚起標識です。

セフテム温度注意喚起システムは、温度による高性能形状記憶合金を使用した駆動方式(無電源)の注意喚起用の表示板です。

- 形状記憶合金を温度センサーに使用しているため電源の必要がありません。
- 道路標識タイプ(凍結注意)
通常時(気温6.5℃以上)には「視線誘導標」として、凍結時(気温2℃以下)には「注意標識」としてご使用いただけます。
- 表示板タイプ(熱中症注意)
通常時(気温24℃以下)には「交通安全」など標語を表示し、高温時(気温29℃以上)には「熱中症注意」としてご使用いただけます。

●部署/名古屋支店 企画総務部 営業課 ●TEL/052-212-4536 ●FAX/052-212-5106 担当者:石原
●URL/http://www.c-nexco-hen.jp/ ●営業時間/9:00-17:00

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社



夜間で使用可能な高性能な再帰反射材を備えた軽量かつコンパクトなベストです

近年、増加傾向にある車外での二次災害の要因は、ドライバーからの発見が遅れることです。そこで「安心・安全」への備えとしてコンパクトで高視認性の安全チョッキを開発しました。ヨーロッパ規格EN471に適合した再帰反射材と蛍光色を使用し昼夜を問わず高い視認性を確保します。

●部署/経営企画部 技術営業課 ●TEL/03-5339-1717 ●FAX/03-5339-1739 担当者:小山 靖二
●URL/http://www.c-nexco-het.jp ●営業時間/9:00-17:25

防災・安全等

 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社



胸、首、背中に合わせたプロテクターを装備し、作業員が受ける衝撃を緩和する製品で、お客さまの安全性を優先したベストです

路上作業員は通常 大変無防備な状態で作業を行っており、事故が絶えないという現状が有ります。「身守りVEST」はこの現状を少しでも改善し、作業員が安心・安全の中作業に従事できるよう開発されました。従来の安全チョッキは「視認性」に重点を置いたものです。「身守りVEST」は、さらに胸、首、背中に合わせたプロテクターを装備した安全チョッキで、「視認性」と「衝撃緩和機能」の2つの側面から路上作業員の身を守ります。

●部署/経営企画部 技術営業課 ●TEL/03-5339-1717 ●FAX/03-5339-1739 担当者: 小山 靖二
●URL/http://www.c-nexco-het.jp ●営業時間/9:00-17:25

 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社



防災・緊急災害時に便利でコンパクトなモバイル端末用充電電源です

持ち運びが便利で、いざという時に充電が可能です。インバータが内蔵されチタン酸リチウム電池を採用しています。緊急災害時などにモバイル端末用の充電電源となります。災害時に携帯電話やメールなどの重要安否連絡の際に安心です。アウトドアなど商用電源のない場所での充電電源として使用可能です。可搬型緊急電源として最適で、最大出力合計100Wまでの電源が供給できます。

●部署/経営企画部 技術営業課 ●TEL/03-5339-1717 ●FAX/03-5339-1739 担当者: 小林 浩
●URL/http://www.c-nexco-het.jp ●営業時間/9:00-17:25

 三井住友建設株式会社

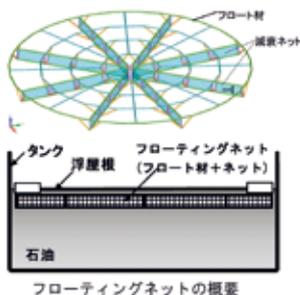


コストパフォーマンスに優れた液状化対策を実現

SLiC工法 (Simple Liquefaction Countermeasure Method) は、地表面の浅い地盤にセメント系の固化材を攪拌、混合し、転圧によって締め固めた路盤または舗装路盤と、地震時に砂層内に生じる地下水の圧力の上昇を抑え、速やかに消散させる目的の砕石杭を組合せた、ハイブリッド形式による液状化対策工法です。本工法は、新築物件および既存物件の外構部に対して適用可能で、従来工法に比べて6割程度の費用でコストパフォーマンスに優れた液状化対策を実現するものです。

●部署/三井住友建設株式会社 広報室 ●TEL/03-4582-3015 ●FAX/03-4582-3204 担当者: 室長 平田豊彦
●URL/http://smcon.co.jp ●営業時間/8:45-17:45

 三井住友建設株式会社



地震に強い街づくりを可能にする耐震要素技術

三井住友建設は免震・制振技術のパイオニアとして、地震に強い街づくりに貢献する耐震要素技術の開発を進めています。フローティングネットは建築物に適用されている制振技術を危険物貯蔵タンクに応用し、地震時のスロッシング被害を低減します。また、Tボーン耐震改修工法は、マンションのバルコニー外壁面に外付けの鉄骨造T字形補強フレームを設置することにより、既存建物の耐震性を向上させる工法です。

●部署/三井住友建設株式会社 広報室 ●TEL/03-4582-3015 ●FAX/03-4582-3204 担当者: 室長 平田豊彦
●URL/http://smcon.co.jp ●営業時間/8:45-17:45

防災・安全等

Made in 新潟 ゴールド技術 (和光物産株式会社)



落石エネルギーE=250KJ程度、最大積雪深5m程度まで対応可能な雪崩・落石兼用柵

- ・雪崩予防柵(せり出し防止柵、堆雪柵)、または防雪対策と落石防護の兼用柵として適応でき、250KJ程度の落石エネルギーに対応可能です。
- ・地盤を大口径ボーリング工法等で削孔した後、杭基礎として支柱を建て込むことができ、比較的脆弱な地盤の場合でも設置が可能です。
- ・大規模な掘削を伴わないため、残土の発生や樹木の伐採を最小限に抑えられます。
- ・景観に合った色彩の塗装を施すことができます。

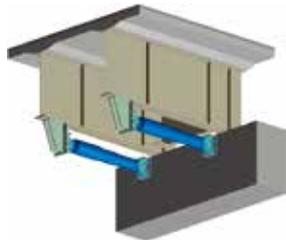
【施工実績】「平成25年度湯沢国道管内防災工事」(国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所発注)、「平成25年度大曲国道管内防災工事」(国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所発注)、「長井ダム道路付属物施設整備工事」(国土交通省東北地方整備局長井ダム工事事務所発注) 他

●部署/和光物産株式会社 防災事業部
●URL/http://www.wako-bussan.com

●TEL/025-233-3111 ●FAX/025-233-3122
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 石山 正恵・内山 幹男

株式会社 横河ブリッジ
株式会社 住軽日軽エンジニアリング



優れた耐震性能を有する粘性型ダンパー『パワーダンパー』

パワーダンパーは、支承部周辺に設置する減衰性能に優れた粘性型ダンパーです。地震時にはシリンダー内部の粘性オイルにより振動エネルギーを吸収し、上部構造の揺れを抑制します。性能確認試験による性能の確認を行っており、高い信頼性を有しています。

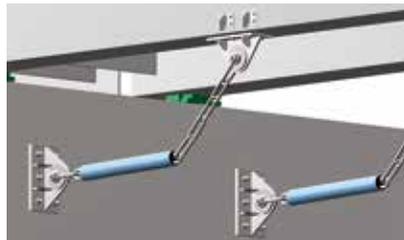
【施工実績】多田川橋耐震補強 仙台河川国道事務所 200kN±100mmx4基、1000kN±150mmx8基 H25
川口南大橋・川口北大橋耐震補強 岩手河川国道事務所 300kN±100mmx8基、400kN±200mmx8基 H25
砂沢橋耐震補強 山形県村山総合支庁 2000kN±100mmx4基 H26

●部署/株横河ブリッジ 鉄構保全事業室
●URL/http://www.yokogawa-bridge.co.jp/

●TEL/047-413-7017 ●FAX/047-435-6154
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 川口英志

株式会社 横河ブリッジ
株式会社 住軽日軽エンジニアリング



メンテナンスの容易なチェーン型落橋防止装置『パワーチェーン』

パワーチェーンは、地震時の衝撃的な荷重を緩和する緩衝機能を有する落橋防止構造です。高い緩衝性能により地震時に橋梁上部工が落下することを確実に防ぎます。また、保護管内の緩衝材を目視点検、取替え可能で維持管理性の高さも特徴とします。

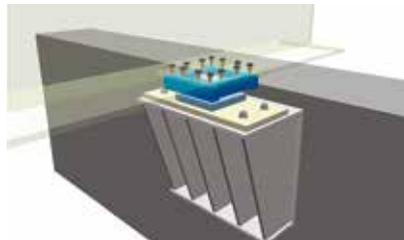
【施工実績】手の子橋耐震補強 山形河川国道事務所 250kNx12基 H24
多田川橋耐震補強 仙台河川国道事務所 650kNx12基 H25
青葉橋耐震補強 仙台市 550kNx8基 H25
袋野大橋耐震補強 岩手県沿岸広域振興局 350kNx4基、450kNx8基、550kNx4基 H26

●部署/株横河ブリッジ 鉄構保全事業室
●URL/http://www.yokogawa-bridge.co.jp/

●TEL/047-413-7017 ●FAX/047-435-6154
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 川口英志

株式会社 横河ブリッジ
株式会社 住軽日軽エンジニアリング



1基で2方向の変位を制限できるコンパクトな耐震装置『パワーストッパー』

パワーストッパーは、落橋防止システムとして変位制限構造、横変位拘束構造のほか、桁の浮き上がり防止、支承の水平方向補強などを目的に幅広く適用可能な耐震装置です。

【施工実績】赤浜橋耐震補強 山形河川国道事務所 200kNx6基、300kNx4基 H24
中山大橋耐震補強 仙台市 300kN型x14基 H25
川口南大橋・川口北大橋耐震補強 岩手河川国道事務所 900kNx28基 H25
袋野大橋耐震補強 岩手県沿岸広域振興局 300kNx16基 H26

●部署/株横河ブリッジ 鉄構保全事業室
●URL/http://www.yokogawa-bridge.co.jp/

●TEL/047-413-7017 ●FAX/047-435-6154
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 川口英志

株式会社パスコ



3次元空間情報をよりリアルに再現し、災害現場の状況を会議室においても把握できるシステム

航空機・ヘリコプター・UAVなどで取得された写真より3次元空間情報を再現することで、会議室においても詳細に現状を把握する事が可能になります。

ご紹介するシステムは、災害時対策本部での作戦会議に正確な情報をご提供できるシステムです。

●部署/事業推進本部 新空間情報推進部
●URL/ <http://www.pasco.co.jp/>

●TEL/03-3715-1615 ●FAX/03-3715-6600
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 堀井 謙、野村 唯彦

株式会社パスコ



道路ストック点検記録の管理と予防保全対策用システム

道路ストック総点検で調査を行った、道路舗装劣化状況、法面、附属物、トンネル、橋梁などの調査結果情報と地理情報を連携し管理を行うシステムです。今後、維持管理計画や長寿命化計画を策定する上で必要となる、劣化予測モデルに基づく予防保全型のメンテナンスサイクルをシミュレート可能となっている点などが特徴です。

●部署/東北事業部 事業推進室
●URL/ <http://www.pasco.co.jp/>

●TEL/022-299-9511 ●FAX/022-299-9520
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 齋藤 昌

飛島建設株式会社



トグル制震構法:建物の揺れを低減する優れた耐震補強工法です。

トグル制震構法:地震時の建物変形に対して、増幅機構を有した油圧ダンパーが高効率で地震エネルギーを吸収し揺れを低減。断続的に起こる余震でも同様な効果を発揮します。また、制震装置の配置に自由度が高く、設置箇所を低減でき、短工期・ローコストを実現。震度6弱の仙台市役所でも効果を実証できました。

【施工実績】弘前大学(文京町)総合研究棟耐震改修、岩手大学工学部3号館耐震改修、秋田県庁舎耐震改修、秋田森林管理局庁舎耐震改修、仙台市庁舎耐震改修、仙台市営小松島住宅、東北大学(川内1)総合研究棟耐震改修、山形大学(医病)病棟耐震改修、南相馬市庁舎耐震改修、郡山市庁舎耐震改修、北上市庁舎耐震改修

●部署/飛島建設(株)東北支店 建築部営業G
●URL/ <http://www.tobishima.co.jp>

●TEL/022-275-9954 ●FAX/022-274-5374
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 木村龍司

株式会社 淀川製鋼所



グレーチングを交換するだけで越流を抑制し、冠水対策になります。

従来のグレーチングでは、集中豪雨時などで道路上の排水量が増大し、水流が速くなると排水が柵内に落下せず、柵を越えて流れる「越流」が起きます。その「越流」を最小限に抑えるためにガイドスロープを設け、発生した負圧で排水を引き込みますので画期的な集水効果が得られます。

近年、多発するゲリラ豪雨による冠水対策として自治体からも注目されています。既設のグレーチングと交換するだけで「越流」を抑制できます。

【施工実績】おもに傾斜道路を管轄される担当役所で採用が多く、全国で700ヶ所以上。

●部署/株淀川製鋼所 東京支社 グレーチング部
●URL/ <http://www.yodograting.jp/index.html>

●TEL/03-3551-1178 ●FAX/03-3551-5296
●営業時間/9:00-17:35

担当者: 野村、伊藤、山本、指吸、関口、児玉、東口

技術番号
660

ブース番号
E-01

ヨド物置エルモ

防災・安全等

技術番号
660

ブース番号
E-01

スチール/アイチア!
ヨドコウ

株式会社 **淀川製鋼所**

いざという時のために防災用品を物置へ



万が一の時に「防災用品」の収納場所はとても重要です。建物内に保管した場合、地震で倒壊した建物内から「防災用品」を取り出すのは危険を伴う場合もあります。そこでヨドコウは屋外の物置に「防災用品」を保管する事をご提案致します。安全に取り出す事が出来、「防災用品」の所在もわかりやすくなります。また、「防災用品」を取り出した後は簡単にプライバシー空間を設置できる間仕切り等のオプションもあるので収納物を格納するだけでなく、簡易トイレ、更衣室、授乳室等としても機能します。「防災用品は物置へ」ヨドコウからの提案です。

【施工実績】災害復興住宅をはじめ官公庁での実績も多く、東北地方での実績が多数ございます。

●部署/株式会社 淀川製鋼所 仙台統括営業所
●URL/ <http://www.yodograting.jp/index.html>

●TEL/022-225-7891 ●FAX/022-262-0383
●営業時間/9:00-17:35

担当者: 笹川、洞口、牛尾、奥寺

技術番号
661

ブース番号
E-02

超軽量雪崩予防柵(吊柵)

防災・安全等

技術番号
661

ブース番号
E-02

コスモシステム株式会社

雪崩予防吊柵の構造部材にGFRPを使用することにより、総重量を1/2以下に軽減。



従来の鋼製雪崩予防柵は重量物である為、通常は揚重機による搬入・設置が行われており、揚重機の入ることのできない箇所への設置は索道による材料搬入や、大人数での人力施工で対応されていました。本製品は構造部材にGFRPを使用することにより、従来の鋼製品に比べて総重量を1/2以下に軽減することができ、さらに人力搬入・施工が可能な重量まで分割が可能である為、揚重機の使用できない場所でも搬入・施工が可能となります。

【施工実績】
・H24年度仙山線奥新川雪崩止さく新設工事(宮城県)
・H25年度田沢湖線刺巻なだれ止柵(ラムダ式)新設工事(秋田)
・H25年度仙山線奥新川雪崩止さく新設工事(宮城県)

●部署/第一生産技術部 開発グループ

●TEL/022-706-6794

担当者: 櫻井 直樹, 相澤 智也, 石野巻 菜実, 鈴木 香織

技術番号
662

ブース番号
E-03

次世代情報提供サービス

防災・安全等

技術番号
662

ブース番号
E-03

FUJITSU **富士通株式会社**

◆◆スマホをモニタにかざすだけで情報を取得◆◆



災害時等の現場状況把握の為、CCTVカメラ映像は非常に大きな役割を担っております。しかし、視聴した映像に関連した情報を得るには再度別システムにて確認しなければならず、タイムリーな情報取得・共有に限界がありました。そこで富士通はこの課題を解決すべく、映像に見えない情報を埋め込み、専用アプリをインストールしたスマートデバイスをかざすだけで関連した情報を取得する技術を開発しました。これにより、映像コンテンツと各種情報システムの密な連携を実現し、防災担当者の複合的な情報の把握、迅速な対応に貢献致します。

●部署/東北社会ネットワーク営業部
●URL/ <http://www.fujitsu.com/jp/>

●TEL/022-264-2133 ●FAX/022-227-6587
●営業時間/8:40-17:30

担当者: 黒坂 泰

技術番号
663

ブース番号
E-04

自発光式視線誘導灯 帯状ガイドライト

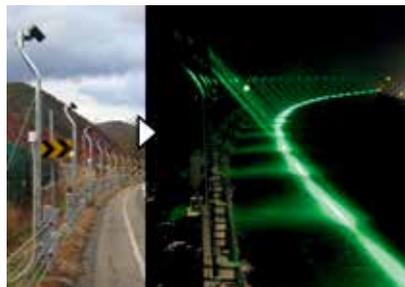
防災・安全等

技術番号
663

ブース番号
E-04

積水樹脂株式会社 東北支店

夜間路面に帯状の発光ラインを照射し、道路区画線等を明示することで視線誘導する新しい自発光式視線誘導灯です。



商用電源式の自発光視線誘導灯です。
高さ3.5m、道路区画線までの距離3mの設置で約11m~18m長さの発光ラインを照射可能です。夜間帯状発光ラインを路面に照射し道路区画線等を明示することで従来製品よりも高い視線誘導効果を発揮します。
夜間路面状況に関わらず道路区画線が明示されることで従来製品ではわからなかった道路走行位置をドライバーが把握することができます。
従来製品と異なりドライバーに対して直接光を見せないでグレア(眩しさ)を発生させません。

【施工実績】酒田河川国道事務所 月山国道交通安全対策工事(2014年度)にて採用

●部署/積水樹脂株式会社 東北支店
●URL/ <http://www.sekisuijushi.co.jp/>

●TEL/0224-58-7550 ●FAX/0224-56-5562
●営業時間/9:00-17:40

担当者: 高木一誠, 山下晃正, 橋本泰志

防災・安全等

積水樹脂株式会社 東北支店



急傾斜地のコンクリート擁壁等に避難用階段を簡易に後付けできる新工法製品です。

本製品は階段1段ごとのユニットになっており、擁壁勾配に沿って自由にレイアウトできます。蹴上高さ調整することで階段の勾配を任意に設定でき、任意の場所に踊り場を設けることも可能です。
設計強度は「立体横断施設技術基準・同解説」(社団法人 日本道路協会)に準拠しており、安全性を高める落下防止ワイヤーも備えています。
階段幅員は2人が同時に登ることのできる1.5mを確保し、手摺柵・転落防止柵を設置する金具も取り揃えています。

【施工実績】宮城県仙台土木事務所 多賀城市大代地区津波避難階段

●部署/積水樹脂株式会社 東北支店
●URL/http://www.sekisuijushi.co.jp/

●TEL/0224-58-7550 ●FAX/0224-56-5562
●営業時間/9:00-17:40

担当者: 山下晃正、橋本泰志

積水樹脂株式会社 東北支店



LED灯具の配光特性を向上し、パワーアップした新型ソーラー照明灯

道路照明に用いられる光学レンズを活用し、ソーラー照明用に専用設計された新型LED灯具です。
横方向への広がりを持たせた配光特性により、防犯灯の照度基準クラスA、クラスB+に対応しています。
発光出力を向上させつつ消費電力を抑えた灯具設計により、夜間最大15時間のフル点灯(常夜100%出力)設定が可能になりました。夜間を通じて、より明るく、より安定的なあかりを提供します。

●部署/積水樹脂株式会社 東北支店
●URL/http://www.sekisuijushi.co.jp/

●TEL/0224-58-7550 ●FAX/0224-56-5562
●営業時間/9:00-17:40

担当者: 山下晃正、橋本泰志

OKI 沖電気工業株式会社



点検作業から報告書作成までの一連の点検業務を、「インフラ点検システム」で効率的に行えます。

インフラ点検システムは、維持管理を必要とするインフラ設備の点検作業を「現場から事務所まで」一連業務のシステム化により作業全体の効率化を目指したシステムです。現場作業では、独自の音響解析技術により、コンクリートの剥離などの異常判断を行い、熟練作業者だけでなく、スキルによらない点検が行えることを可能にしました。また、事務所における報告書作成支援機能を盛り込むことにより、インフラ点検業務の全体の効率化を実現しています。

●部署/東北支社営業第2部営業第1課
●URL/http://www.oki.com/jp/

●TEL/022-225-6609 ●FAX/022-225-6687
●営業時間/8:30-17:15

担当者: 阪上 貴也、黒須 正樹、佐々木 武志、渡邊 敦、俵 啓詞

防災・安全等

OKI 沖電気工業株式会社



加入者回線に接続し、警察・消防等に通報を行う非常用電話です。

一般加入者回線に接続することにより、あらかじめ登録された4か所の通報先との通話が可能な非常用電話機です。

〈主な機能〉

- 通報先設定
 - ・通報先設定は最大4か所(設定例:警察・消防・JAF・管轄事務所)
 - ・電話機毎に通報先設定可能
- その他機能
 - ・ハンドセット連動接点出力:電話機の使用を接点にて出力可能
 - ・耐騒音性に優れた骨伝導ハンドセットにも対応
 - ・耐環境性に優れた収容箱(明かり部、トンネル部)も提供可能

●部署/東北支社営業第2部営業第1課
●URL/http://www.oki.com/jp/

●TEL/022-225-6609 ●FAX/022-225-6687
●営業時間/8:30-17:15

担当者: 森 孝之、渡邊 敦、俵 啓詞

技術番号
668 ブース番号
E-05

画像解析による交通量計測技術

防災・安全等

技術番号
668 ブース番号
E-05

OKI 沖電気工業株式会社 通過車両台数の計測と車種計測を安価で容易に実現



カメラ映像に映る移動体の大きさ・速度を計測し「走行車両台数」「大型/小型の車種判別」「渋滞等の事象検知」等が可能なシステムです。従来のシステムに比べ、設置方法における柔軟性があり、更に高い精度での測定が可能です。

<主な特長>

■ 柔軟な設置

- ・常設の観測地点設置型、近隣設置型に加え、解析サービスとして可搬型を提供可能
- ・カメラの設置高さを低くしたり、支柱の張り出を行わないなど、従来に比べ安易な設置条件で、高い精度を確保できます。

●部署 / 東北支社営業第2部営業第1課
●URL / <http://www.oki.com/jp/>

●TEL / 022-225-6609 ●FAX / 022-225-6687
●営業時間 / 8:30-17:15

担当者: 長島 且佳、渡邊 敦、俵 啓詞

技術番号
669 ブース番号
E-06

くい丸

KT-990237-V

防災・安全等

技術番号
669 ブース番号
E-06

君岡鉄工株式会社

引抜き・押込み強度に優れた打込み杭専用材、くい丸。



くい丸は、引抜き強度と押込み強度に優れた高性能の打込み杭専用材です。工事現場等で一般的に使用されている足場管(単管杭)と比べ、およそ2.5倍の支持力を誇ります。独自の密閉加工により、アスファルト等の難地盤に打込むことが出来る上に、耐久性が高く、仮囲い板や構造物・仮設物の固定、誘導柵の設置、近年では太陽光発電架台の基礎杭をはじめ多様な用途で優れた性能を発揮します。

●部署 / 君岡鉄工株式会社 営業部 ●TEL / 0743-82-0666 ●FAX / 0743-82-1925
●URL / <http://www.kuimaru.com> ●営業時間 / 9:00-17:00

担当者: 君岡真兵(営業部)、君岡鉄兵(特販部)、君岡銀兵(企画部)

技術番号
670 ブース番号
E-07,H-05

NEWネオソーラーⅡ

TH-090017-V

防災・安全等

技術番号
670 ブース番号
E-07,H-05

株式会社 仙台銘板

太陽電池式・同期システム機能付き道路工事用保安灯



電波時計に使用される「標準電波」を一定時間ごとに受信して、複数個の製品を同時に交互点滅させる、規制間の線形誘導度の向上につなげています。また、LEDの色を赤と緑に変えて点滅させることにより、視認性効果をあげています。

●部署 / 情報企画課 ●TEL / 022-7806-8103 ●FAX / 022-706-6780
●URL / <http://www.s-meiban.com> ●営業時間 / 8:45-17:45

担当者: 関川 司

技術番号
671 ブース番号
E-07,H-05

吸音パネル

TH-120009-A

防災・安全等

技術番号
671 ブース番号
E-07,H-05

株式会社 仙台銘板

組立・解体が容易にできるアルミ製吸音パネル



組立・解体が容易にできるアルミ製吸音パネル構造になっているので、工期短縮が図られ、必要な時に設置して騒音を低減することができます。また、三層構造により吸音と遮音の2つの性能をあわせ持つことができ、ガラスクロス吸音シートを用いることにより、減衰効果が増します。

●部署 / 情報企画課 ●TEL / 022-7806-8103 ●FAX / 022-706-6780
●URL / <http://www.s-meiban.com> ●営業時間 / 8:45-17:45

担当者: 関川 司

防災・安全等



PVC製フラット仮囲い

建設、改修や土木の現場において、工事現場と外部との隔離・盗難防止・通行人の保護のための仮囲い。

mあたり重量4.3kgとなり大幅な軽量化を実現し、結果として所要工程の短縮可能。素材自体がPVC(ポリ塩化ビニル)により絶縁性に優れています。仮設費用のコストダウンに効果があります。

パネル自体も安価であります。

鉄道等高圧電流による感電の恐れがある現場に効果的です。

人通りの多い学校や商業施設では、接触した時の危険性が低減されます

●部署/情報企画課
●URL/http://www.s-meiban.com

●TEL/022-7806-8103 ●FAX/022-706-6780
●営業時間/8:45-17:45

担当者: 関川 司



環境数値を活かす!記録ch(きろくちゃん)!!

騒音計や振動計などの各種計測機器を『記録ch』に接続し、モバイル通信を利用して24時間365日、計測値を収集します。

インターネットに接続可能なあらゆる端末から収集データを確認することができ、日報や月報など報告書類の作成も行えます。

またデータ収集時に設定した警戒値の判定を行い、警戒値を超えた場合には回転灯や音声、メール配信にて注意喚起を行うことができます。

現場への設置は①単管へ固定、②配線接続、③電源ONと容易で、管理も専用ソフトウェアが不要で導入も容易です。

●部署/情報企画部
●URL/http://www.s-meiban.com

●TEL/022-706-8103 ●FAX/022-706-6780
●営業時間/8:45-17:45

担当者: 関川 司、佐藤 弘高



施工状況

レーンマーク施工管理要領に適合する 唯一のペイント型路面標示工法

特長

- 1、レーンマーク施工管理要領(平成26年7月版)「水性II型」に適合
東日本・中日本高速道路株式会社レーンマーク施工管理要領の材料規格に適合します。
- 2、VOCの削減・非危険物
水性路面標示用塗料(グリーン購入法特定調達品目)なので揮発性有機化合物の含有量5%以下です。
- 3、追加の設備投資なし
弊社のSQD工法のための速乾システムユニットが設置されていれば追加の設備は必要ありません。
- 4、材料自体の変更なし
従来お使いの塗料ハードラインアクア#21 H-60でレーンマーク施工管理要領に適合します。

●部署/道路事業部
●URL/http://www.atomix.co.jp

●TEL/022-249-7371 ●FAX/022-249-7372
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 山下 隆



施工後

簡易清掃状況

環境負荷低減 耐傷性に優れる トンネル内装塗装工法

特長

- 1、ガス有害性試験に適合し、人体への影響がありません。
- 2、耐液体性、凍結融解性、付着強度、密着性、耐湿熱性などの耐久性に優れています。
- 3、耐火性能に優れています。
- 4、刷毛、ローラー等により、経済的な施工ができます。
- 5、塗膜表面の傷つき性に優れており、効率的な維持管理ができます。

適用規格

- 首都高速道路(株)「トンネル構造物設計要領(トンネル内装設計編)」適合(公的試験合格)
- 国土交通省「土木用防汚材料利用ガイドライン(案)、土木用防汚材料I種・II種適合

●部署/道路事業部
●URL/http://www.atomix.co.jp

●TEL/022-249-7371 ●FAX/022-249-7372
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 山下 隆

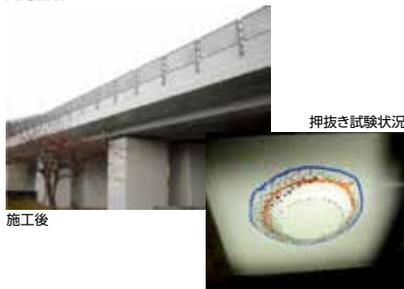
技術番号
676 ブース番号
E-08

はく落防止対策 ライフテックスP-II工法

防災・安全等

技術番号
676 ブース番号
E-08

ATOMIX アトムクス株式会社



施工後

押抜き試験状況

**橋梁・トンネル天井はく落工期短縮型
コンクリート片はく落防止対策システム**

従来の工法と比較し、工程を6工程から5工程に短縮し、三軸ポリオレフィン複合繊維シートとエポキシ樹脂によるコンクリート片剥落防止対策工法で、押抜き変位10mm以上で押抜き荷重1.5kN以上を高温(50℃)から低温(-30℃)までの厳環境に対応します。NEXCO中・東・西日本高速道路(株)の構造物施工管理要領「はく落防止工」の性能照査を完了し、橋梁・トンネル内どちらにも使用できる工法です。

●部署/道路事業部
●URL/http://www.atomix.co.jp

●TEL/022-249-7371 ●FAX/022-249-7372
●営業時間/8:30-17:30

担当者:山下 隆

技術番号
677 ブース番号
E-09

TH-100032-A
液状化ポテンシャルサウンディング ピエゾドライブコーン

防災・安全等

技術番号
677 ブース番号
E-09

OYO
応用地質株式会社 東北支社



**液状化調査の新革命。
狭い場所で、リアルタイムで、液状化判定。**

- ◆PDC(ピエゾドライブコーン)は原位置試験のみで地盤の液状化強度の評価を可能とした地盤調査技術です。
- ◆深度1mに1点しか算出できない標準貫入試験と比較し、1打撃毎の自動計測を行うことにより地盤の不均質性を連続的に把握できます。
- ◆PDCは、打撃貫入時に地盤に発生する間隙水圧を測定することにより、貫入抵抗値(換算N値)だけでなく細粒分含有率FCを推定することで、液状化強度を求めることができます。
- ◆特に、埋め立て地や沖積低地に広がる軟弱な互層地盤などの不均質な地盤調査に有効です。

【施工実績】東北地方はじめ全国で多数の実績あり

●部署/応用地質株式会社東北支社 サービス開発部
●URL/http://www.oyo.co.jp/

●TEL/022-237-0471 ●FAX/022-283-1801
●営業時間/9:00-18:00

担当者:高橋 智也、上田 翔

技術番号
678 ブース番号
E-10

QS-090008-A
ビーズリングナーネット工法(BRN工法)

防災・安全等

技術番号
678 ブース番号
E-10

株式会社 トーエス



最大1200kJレベルの落石に対応可能な『高エネルギー吸収型ポケット式落石防護網』

【特長】

- ① ビーズリング等の緩衝装置、補助ロープ、また滑車構造で連続した吊ロープとのトリプル緩衝機能で1200kJレベルの落石エネルギーに対応
- ② 国立大学法人金沢大学との共同研究により確立された工法であり、実際の斜面から重錘を落下させた実規模実証実験によりそのエネルギー吸収性能を確認
- ③ 従来工法に比べ支柱間隔が広い為、落石が支柱に直撃する確率を軽減
- ④ 支柱高を変化させることで地形の凹凸に対応した施工が可能
- ⑤ 主要部材は一般汎用品を使用しており、迅速なメンテナンスが可能
- ⑥ 耐雪型構造の採用により、最大4m程度までの積雪深に対応可能

●部署/株式会社トーエス 仙台営業所
●URL/http://www.toesu.co.jp/

●TEL/022-344-6782 ●FAX/022-344-6783
●営業時間/9:00-17:30

担当者:金子 弘

技術番号
679 ブース番号
E-10

HR-010009-V
ハイパワーロックフェンス工法(HRF工法)

防災・安全等

技術番号
679 ブース番号
E-10

株式会社 トーエス



最大1000kJレベルの落石に対応可能な『高エネルギー吸収型落石防護柵』

【特長】

- ① 実際の斜面から重錘を落下させた実規模実証実験により、1000kJ以上のエネルギー吸収性能を確認
- ② 斜面上に杭基礎として直接設置ができるため、比較的脆弱な地盤でも適用が可能
- ③ 内部補強を施したモルタル充填鋼管は、曲げ耐力とエネルギー吸収性能に優れており、積雪荷重・崩壊土砂荷重に対しても効果的
- ④ 落石の規模に応じて支柱や緩衝金具を選定することができ、経済的な計画が可能
- ⑤ 構造物の占有面積が少なく、樹木の伐採範囲を最小限に抑えることが可能

【施工実績】国土交通省東北地方整備局・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

●部署/株式会社トーエス 仙台営業所
●URL/http://www.toesu.co.jp/

●TEL/022-344-6782 ●FAX/022-344-6783
●営業時間/9:00-17:30

担当者:金子 弘

 株式会社トーエス



落石エネルギー300kJまで対応、小規模崩壊土砂や積雪にも適用可能な『エネルギー吸収型軽量落石防護柵』

【特長】

- ① 落石、崩壊土砂災害から保全対象を防護
- ② 緩衝金具をバランスよく組み合わせることで、最大300kJの落石エネルギーに対応
- ③ 国立大学法人金沢大学との共同研究により確立された工法であり、落錘衝撃載荷実験によりそのエネルギー吸収性能を確認
- ④ 支柱は、施工性に優れる軽量のアルミニウム製支柱(鉄の1/3程度)を採用
- ⑤ 高エネルギーの落石に対応するため、柵面には高強度金網を採用
- ⑥ 耐雪型構造の採用により、最大4m程度までの積雪深に対応可能

●部署/株式会社トーエス 仙台営業所
●URL/http://www.toesu.co.jp/

●TEL/022-344-6782 ●FAX/022-344-6783
●営業時間/9:00-17:30

担当者:金子 弘

 株式会社グロースパートナーズ/
有限会社丸中建設



土砂災害などで、水分を多く含んだ土砂をすぐに撤去できます。自然に負荷を与えないため、公園の泥濘などにも利用できます。

「土壌固丸くん」は、印刷工場や出版工場で発生する副産物(紙粉や紙片など)やシュレッダー屑などから製造しております。古紙の主成分であるセルロースが、土壌の水分を吸収し、瞬時にダンプで運搬可能な土になります。公園やグラウンドなどのちょっとした泥濘対策にも有効です。また、pHは8程度で、土壌汚染対策法26項目の基準値内であるため、多くの場面で活用可能です。

【施工実績】広島市安佐南区復旧支援、井の頭公園など

●部署/株式会社グロースパートナーズ 営業部
●URL/http://gppg.tokyo/

●TEL/03-3524-1134 ●FAX/03-6369-3805
●営業時間/9:00-18:00

担当者:土井・今野

KJS協会 / アンカー補修協会



水密性、耐久性に配慮した引張型のグラウンドアンカー

地すべり対策や斜面崩壊防止対策、永久山留を目的として開発されたアンカー工法です。附着型ECFストランドをアンカーに使用しています。また、アンカーの防錆上、最も重要となる頭部・頭部背面、アンカー体と自由長の境界部において1.0MPaの水密性を認められている唯一のアンカー工法で、ダムの湛水面等の水圧が作用する現場でも問題なく使用することが可能です。(土木研究センター、沿岸技術研究センターの評価を頂いています。)

【施工実績】国土交通省東北地方整備局 郡山国道事務所 小田川地区法面防災工事 134本(施工延長:1242.0m)
国土交通省東北地方整備局 胆沢ダム工事事務所 平成23年度胆沢ダム若柳地区上流貯水池法面対策工事 134本(施工延長:4649.5m)
国土交通省東北地方整備局 郡山国道事務所 平成22年度国道4号泉田地区法面補修工事 112本(施工延長:1104.0m) 他

●部署/弘和産業株式会社 東北営業所
●URL/http://www.kowa-anchor.co.jp

●TEL/022-346-9154 ●FAX/022-346-9164
●営業時間/8:30-17:30

担当者:野口、太田

KJS協会 / アンカー補修協会



グラウンドアンカー補修及び、維持管理の必要性

グラウンドアンカーが日本に導入され50年が経過し、グラウンドアンカーの老朽化による性能低下が確認されています。これらのグラウンドアンカーの多くは「旧タイプアンカー」であり現在の永久アンカーに比べると防食性能に問題があります。旧タイプアンカーを点検・調査し、現在のアンカーと同等の防食性能まで向上させる技術が求められています。グラウンドアンカーにおける不具合が発生する箇所の90%以上は頭部・頭部背面と言われています。これらを補修する事で、現在のグラウンドアンカーと同等の防食性能まで向上させる事が可能です。

【施工実績】国土交通省東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所 平成24年度長井ダム法面対策工補修工事
国土交通省東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所 平成25年度長井ダム法面対策工補修工事 他 全国実績 11件

●部署/弘和産業株式会社 東北営業所
●URL/http://www.kowa-anchor.co.jp

●TEL/022-346-9154 ●FAX/022-346-9164
●営業時間/8:30-17:30

担当者:野口、太田

三井住建道路株式会社



表層の路肩部分に一定間隔で連続した凹部を、形成しドライバーに注意を促す舗装です。

めざまし舗装とは、アスファルト舗装の表層施工時、特殊加工ローラーにより表層の路肩部分に一定間隔で連続した凹部を形成し、ドライバーに注意を促す舗装です。居眠りしている車両が道路外に逸脱しそうになった時、凹部を走行することにより振動・騒音が発生し、運転者の注意を喚起し未然に事故を抑えることができます。

●部署 / 三井住建道路株式会社 東北支店 営業部 ●TEL / 022-227-2241 ●FAX / 022-227-4911 担当者：早坂順・林政子
●URL / http://www.smrc.co.jp ●営業時間 / 8:45-17:45

東京製綱株式会社・CCM協会



高い耐荷重性と優れた経済性、ロープネットの進化形「プラスネット」

- ①高い耐荷重性:従来のロープネットにアンカーを増設することで、各アンカーにかかる負担を軽減し、従来製品の2倍の強度を実現しました。
- ②優れた経済性:施工場所に合わせて、豊富な規格バリエーションを取り揃えております。
- ③土砂部でのアンカーの安定性を大幅に向上:引抜力に対応できる新開発のブレイクアンカーを採用しました。
- ④あらゆる地盤に対応:エアハンマーを使用することで、これまで施工が困難であった地質でも問題なく施工が行えます。

【施工実績】山形県庄内総合支庁 山形県鶴岡市小波渡 PSA-12(TOFF) 99.0㎡
山形県庄内総合支庁 山形県鶴岡市小波渡字小滝地内 PSA-12(TOFF) 63.0㎡
宮城県東部地方振興事務所 宮城県石巻市湊地内(牧山地区) PSB-14(ZA) 382.0㎡
宮城県大河原土木事務所 宮城県伊具郡丸森町大張川地内 PSB-14(ZA) 684.0㎡ 他

●部署 / 東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL / 022-263-3811 ●FAX / 022-222-3644 担当者：今泉、西本
●URL / http://www.tokyorope.co.jp/eg/ ●営業時間 / 9:00-18:00

東京製綱株式会社・CCM協会



開口部が大きく、落石を確実にキャッチできる高エネルギー吸収落石防護工「カーテンネット」

カーテンネットは、落石を受け入れる斜面上に支柱および吊ロープを設置せず、落石の少ない安定した両サイドに堅牢な独特の支柱を設置して、吊ロープおよび控ロープで保持し、落石が支柱や吊ロープに直接衝突せず、弾性体であるカーテン部のみで落石エネルギーを吸収する高エネルギー落石防護工法です。

【施工実績】青森県下北地域振興局 青森県下北郡佐井村大字佐井地内 CNL-3.2(G) 561.2㎡
宮城県気仙沼土木事務所 宮城県本吉郡南三陸町歌津字弘川 CN-5.0 (G) 381.3㎡
国土交通省東北地方整備局 福島県福島市土湯温泉町地内 CN-5.0 (G) 250.8㎡
岩手県盛岡地方振興局 岩手県盛岡市築川地区 CN-5.0 (G) 600.0㎡ 他

●部署 / 東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL / 022-263-3811 ●FAX / 022-222-3644 担当者：今泉、西本
●URL / http://www.tokyorope.co.jp/eg/ ●営業時間 / 9:00-18:00

東京製綱株式会社・CCM協会



従来工法から培った技術に新素材で開発した装置をプラスした、多機能型落石防護工「ピストフェンス」

- ①部材への負担を軽減:新たな支柱構造、金網、衝撃緩和装置の組合せで、150kJまでの落石エネルギーを効率よく吸収します。
- ②捕捉性能を確認済み:様々な条件での実物大衝突実験を実施しております。
- ③嵩上げ、老朽化対策への提案:アンカー基礎および軽量部材使用のため、道路際だけでなく、山腹斜面での施工も容易です。
- ④施工性、維持補修が容易:山側からの施工が可能のため、原則として単管足場等の仮設工が不要です。
- ⑤災害復旧等緊急を要する仮設防護にも対応:コンクリート打設が不要のため、工期の短縮が図れます。

【施工実績】山形県庄内総合支庁 山形県鶴岡市堅苔沢地内 BFS-25 (G) L=36.0m
岩手県沿岸広域振興局 岩手県下閉伊郡田野畑村地内 BFS-30(G) L=29.0m

●部署 / 東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL / 022-263-3811 ●FAX / 022-222-3644 担当者：今泉、西本
●URL / http://www.tokyorope.co.jp/eg/ ●営業時間 / 9:00-18:00

東京製綱株式会社



巻きだれの発生を抑制し、法尻周辺の安全性を大幅に向上させることのできる雪崩予防柵「デルタワン」

- ①法面に対して鉛直に設置することにより、巻きだれの発生を抑制します。
- ②巻きだれ除去作業が不要となるため、維持管理費用のコストダウンに貢献します。
- ③従来型雪崩予防柵(吊柵)の様な支持ロープを使用しないため、積雪の沈降力による柵本体の起き上がり、転倒がありません。
- ④積雪が自然に近い積もり方をするため、道路側から見上げた時の圧迫感がありません。
- ⑤斜面上方にアンカー打設のための用地買収が必要ありません。
- ⑥定点観測および断面調査の結果、全層・表層雪崩を抑制し、積雪シーズンを通して安定した状態であることが確認されました。

【施工実績】秋田県横手市役所 秋田県横手市増田高区 DA-25(G) 9基
青森県中南部地域県民局 青森県南津軽郡大鰐町大字沢沢地内 DA-20(G) 7基

●部署/東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL/022-263-3811 ●FAX/022-222-3644 担当者:今泉、西本
●URL/http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間/9:00-18:00

東京製綱株式会社



地山を傷めず、景観も損ねない、自然に優しい落石防護柵「マウントロックフェンス」

- ①落石の可能性のある傾斜地、山腹に設置することが可能:施工場所を選ばず設置できるため、落石発生源近くに設置することで、短い延長で効率的に落石対策ができます。
- ②コンクリート基礎工事が不要:コンクリート基礎でなく、鋼管杭基礎を採用しており、従来では難しかった山腹へのフェンスの設置が可能となります。

【施工実績】宮城県東部土木事務所 宮城県石巻市雄勝町小島地内 MT-25(G) L=54.0m
岩手県三陸国道事務所 岩手県釜石市両国町 MT-30(G) L=25.0m
青森県西北地域県民局 青森県西津軽郡深浦町 MT-25(G) L=12.0m
青森県下北森林管理所 青森県下北郡風間浦上ノ畑地内 MT-25(G) L=120.0m 他

●部署/東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL/022-263-3811 ●FAX/022-222-3644 担当者:今泉、西本
●URL/http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間/9:00-18:00

東京製綱株式会社



従来の防雪柵では対応不可能だった、斜風に優れた効果を発揮する防雪柵「斜風対応型 高性能防雪柵」

- ①吹雪の方向を変え、短区間で道路を横断させます(風向変換性能)
- ②吹雪を吹き上げて遠くに飛ばすことが可能です(吹上性能)
- ③4車線程度の広幅員道路の視程改善に対しても対応可能です
- ④道路への堆雪が少なく、道路際への設置も可能です
- ⑤既存の斜風対応型防雪柵に比べて、コストダウンを実現しています。
- ⑥上部収納型、下部収納型、固定式にも対応しております。
- ⑦風洞実験、フィールド実験により性能を検証しています。

【施工実績】山形県酒田河川国道事務所 常万地区防雪工事 L=200.0m、山形県酒田河川国道事務所 西荒屋地区防雪工事 L=992.0m、宮城県仙台河川国道事務所 鳴子地区防雪施設設置工事 L=784.5m 他、東北地区全体 L=25874m(平成26年4月現在)

●部署/東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL/022-263-3811 ●FAX/022-222-3644 担当者:今泉、西本
●URL/http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間/9:00-18:00

防災・安全等

東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.



災害復旧等で活躍するテラセル擁壁工法は、展開したテラセル(ジオセル)に現地発生土や砕石を充填し、段積みすることで擁壁を構築する工法です。

高密度ポリエチレン製のハニカム状のテラセル(ジオセル)を用いて、土構造のもたれ擁壁を構築する工法です。テラセルを展開、敷設後にセル内に現地発生土や砕石を充填し締め固め後に階段状に積み上げ、植生も可能な擁壁工です。また、法面保護工や路盤補強としても使用できます。

【施工実績】赤淵歩道設置工事(岩手河川国道事務所)、糠沢地区歩道工事(能代河川国道事務所)、郷六地区道路改良工事(仙台河川国道事務所)、後山道路改良工事(秋田河川国道事務所)

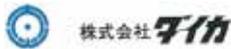
●部署/東京インキ株式会社 仙台営業所 ●TEL/022-274-3531 ●FAX/022-274-3533 担当者:太田彰彦
●URL/http://www.tokyoink.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:30

技術番号
692 ブース番号
E-16

KK-010068-V
ユニットネット工法

防災・安全等

技術番号
692 ブース番号
E-16



～景観に配慮した表層土砂崩壊抑止工法～

地山に挿入した補強材(ロックボルト)と地表面に敷設したユニットネットを支圧板で連結し、これらの相互作用で斜面の表層崩壊を防ぐ工法です。

【特徴】

- ①既存の樹木を保全し、景観を損なうことなく斜面の安定化が図れます。
- ②各部材・施工機械が軽量な為、従来工法(法枠+鉄筋挿入工)では施工が困難な狭隘な場所での人力施工が可能で、また、施工工程の簡素化により工期の短縮・コストの縮減が図れます。
- ③ユニットネットの表面処理に亜鉛アルミ合金メッキを施しており、長い耐用年数を有しています。

【主な対象事業】

急傾斜地対策事業 治山事業
道路災害防除事業 公園・緑地保全事業等

【施工実績】山形県(山形市大字長谷堂地内/急傾斜地崩壊対策工事) 他、全国400件以上

●部署/株ダイカ東京支店 土木資材課
●URL/ <http://www.daika-net.co.jp>

●TEL/03-3241-5555 ●FAX/03-3241-5551
●営業時間/9:00-17:00

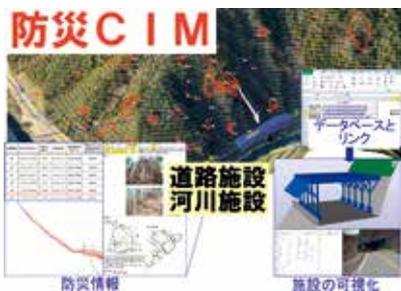
担当者: 北村

技術番号
693 ブース番号
E-17

防災CIM

防災・安全等

技術番号
693 ブース番号
E-17



3次元モデルを利用した道路防災情報と、施設の維持管理技術の紹介

道路における防災事業では、落石や法面崩壊など、見えない場所に原因が潜んでいます。これらの危険性を3次元可視化することにより、どこがどの程度危険かを明示するとともに、道路防災点検や施設点検などの点検結果やデータベースと紐付け、施設の耐力やシミュレーションの結果などをわかりやすく表現します。3次元データとして、地形や災害要因のほか、道路施設などもモデル化し、情報の集合体を3次元モデルで構築し、活用できます。

●部署/東北支社 業務推進室
●URL/ <http://www.cfk.co.jp>

●TEL/022-267-1459 ●FAX/022-267-2151
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 佐藤 隆彦

技術番号
694 ブース番号
E-18

TH-140002-A
ピタリングライン(仮設可搬式ライン材)

防災・安全等

技術番号
694 ブース番号
E-18



施工が容易で持ち運びができ、繰り返し使用可能な仮設ライン

ピタリングラインは、高輝度のライン材と樹脂成型品を「ピタリング」と一体化させた、繰り返し使用可能な「仮設ライン材」です。複数個を一列に連結させた事で、任意の形状と長さを短時間で容易に施工でき、規制区間内の安全な車両誘導に効果を発揮します。

【施工実績】平成24～25年度 三戸地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成24～25年度 二戸盛岡西国道管内区画線設置他工事(岩手河川国道事務所)、平成25年度 月山国道区画線工事(酒田河川国道事務所)

●部署/上北建設株式会社 土木部技術推進室
●URL/ <http://kamikita.co.jp>

●TEL/0176-23-3511 ●FAX/0176-23-3510
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 下川原 隆

技術番号
695 ブース番号
E-18

TH-040016-V
ピタリング(簡易式体感マット)

防災・安全等

技術番号
695 ブース番号
E-18



「居眠り・脇見運転」から現場を守る、簡易式体感マット「ピタリング」

ピタリングは、通過する車両に対し「振動」と「音」を与え、注意喚起を促す工事保安用品です。現道工事現場でのセーフティーゾーン確保に力を発揮します。ピタリングの特徴は【①道路面との粘着固定がなくても安定した使用が出来る】【②短時間での設置撤去が出来、作業員の安全性が向上】【③これまで使用が出来なかった「濡れ路面」の条件下でも使用が可能】など。ピタリングは「9個連結タイプ」と、折り畳み可能な改良型「10個連結タイプ」の2タイプがあります。(ピタリングは「平成15年度、技術開発支援制度～(社)東北建設協会」による支援の基、開発された製品です)

【施工実績】平成25年度 梅内地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、他多数。

●部署/上北建設株式会社 土木部技術推進室
●URL/ <http://kamikita.co.jp>

●TEL/0176-23-3511 ●FAX/0176-23-3510
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 下川原 隆

上北建設株式会社



「バリバン」は、使い慣れた単管バリケードの“機能性”と“安全性”を更に向上させます。

バリバンは、現道で使用している「単管バリケード」へ簡単に装着でき、反射材と製品色による“視線誘導効果”や、製品断面構造等による車両追突時の“衝撃緩衝効果”など、単管バリケードの機能性・安全性を向上させます。また「メッセージシート」を活用すれば、補助的な看板の役割も果たし、一般ドライバーへ“注意喚起”や“イメージアップ”などの効果も期待できる、単管バリケード用衝撃緩衝材です。

【施工実績】平成25年度 梅内地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成23年度 東北地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成22年度 七戸地区他防雪柵設置工事(青森河川国道事務所)

●部署/上北建設株式会社 土木部技術推進室 ●TEL/0176-23-3511 ●FAX/0176-23-3510 担当者:下川原 隆
●URL/http://kamikita.co.jp ●営業時間/8:00-17:00

株式会社 復建技術コンサルタント



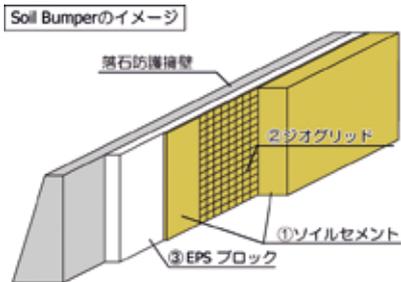
Windowsタブレットを用いた、点検システム (道路ストックの総点検、被災宅地危険度判定)

近年、アセットマネジメントの一環として点検の重要性が認識され、点検業務が多数発注されている。一方で、点検作業の実務では人と時間のかかる作業の割合が大きい。本技術は、このような点検の効率化を目指して開発したもので、目指したのは次の3点。

1. 現場での点検作業の効率化…タブレットを使つての点検項目入力、GPSでの位置情報取得など
2. 入力したデータがそのままEXCELデータとして提出物となりえることでの効率化
3. 2回目以降の点検で、既存点検データをタブレットで見れる効率化

●部署/保全2部 ●TEL/022-217-2041 担当者:押見 和義, 小松 昭彦, 佐藤 義嗣

株式会社 構研エンジニアリング



既設無筋コンクリート製落石防護擁壁の耐衝撃性を1,000kJ級に向上させるための緩衝システム

本技術は、災害要因に対して衝撃耐力が不足している既設落石防護擁壁への作用衝撃力を効率的に緩和させる緩衝システムです。緩衝システムは『ソイルセメント+ジオグリッド+発泡スチロールブロック(EPSブロック)』という一般的な材料から構成されており、既設擁壁背面(落石衝突面)に設置することで対象エネルギーが200kJ程度である既設落石防護擁壁の耐力を1,000kJまで向上させることが可能です。

近年の異常気象などによる災害要因の大型化に対し、既存ストックを活用する安価な緩衝システムです。研究機関との共同研究により緩衝システムの実証実験を行っており、耐久性や積雪寒冷地への適用性も確認しています。

●部署/株式会社 構研エンジニアリング 防災施設部 ●TEL/011-780-2813 ●FAX/011-785-1501 担当者:牛渡、鈴木
●URL/http://www.koken-e.co.jp ●営業時間/9:00-17:00

東邦地下工機株式会社
THパイプルーフ技術協会・小断面トンネル排水工法研究会



鉄筋挿入工における全エア駆動二重管式削孔工法

- ①崩壊性地盤でも孔壁を保持することができ、補強鉄筋の定着が確実である。
- ②圧縮空気を用いた掘削・駆動方式の採用により削孔システムが簡素である。
- ③軽量小型で施工スペースが小さく(作業足場床幅2.5m)、急傾斜地下部など狭隘な現場でも搬入が容易である。(機械質量230kg)
- ④削孔水を使わずに掘削できるため、斜面の不安定化を助長することなく施工できる。
- ⑤削孔時に排出されるスライム(掘り屑)を観察することにより、地盤性状の確認ができる。

【施工実績】東北地方における実績
国土交通省、新潟県、山形県(鉄筋挿入工・ロックボルト工:延べ施工延長7,385m)
全国:延べ施工延長ΣL=125,328m

●部署/軽量型ボーリングマシン研究会事務局 ●TEL/092-581-3031 ●FAX/092-513-5214 担当者:東邦地下工機株式会社 瀬津田 哲也
●URL/http://www.ldm-labo.com ●営業時間/9:00-17:00

技術番号
700

ブース番号
E-21

HR-990020-V

ST集排水工法

防災・安全等

技術番号
700

ブース番号
E-21



東邦地下工機株式会社

THパイプルーフ技術協会・小断面トンネル排水工法研究会



施工状況

集水状況

地すべりを抑制させるための大口径集排水ボーリング工

本技術は、地すべり抑制工(地下水排除工)に関するものであり、地すべりの誘因となる地下水が集中して多量に賦存する箇所等において、効率的に多量の地下水を排除し、地すべり活動の抑制を図る大口径集排水ボーリング工法である。大口径集排水管はφ300mm~φ800mmの鋼管を敷設することが可能。グラベルパイル工等との組み合わせで、立体的な地下水排除計画に幅広く利用できる。

【施工実績】・東北森林管理局 宮城北部森林管理署 荒砥沢Ⅲ治山工事(天然ダムの排水工)
・東北地方整備局 新庄河川工事事務所 七五三掛地区緊急対策工事(地すべり地における排水工)

●部署/小断面トンネル排水工法研究会事務局
●URL/http://st-method.com

●TEL/03-3474-3143 ●FAX/03-3474-3163
●営業時間/9:00-17:00

担当者:東邦地下工機株式会社 関根 克宏

技術番号
701

ブース番号
E-22

光と音により迅速かつ円滑に避難誘導 緊急情報伝達・拡声システム

防災・安全等

技術番号
701

ブース番号
E-22

SKT SKKT研究会 ((株)キクテック・信号器材(株))



音と光、文字・サインの一体効果により、ユニバーサルな情報伝達を行うシステムです。

災害発生時には公共空間において、迅速かつ広域にその場にいる誰もが把握できる正しい情報伝達が重要です。本システムは①音:【ホーンアレイスピーカー】音の減衰が少ない優れた伝達能力のスピーカーを使用し情報提供を行います。②光:【広域誘導フラッシュ】昼夜間を問わず、高い視認性を確保し、知らせるあかりとして「気付き」を向上させます。③文字・サイン:【LED情報板・避難誘導サイン】緊急時、タイムリーに文字情報を発信します。また、避難場所等への誘導をサポートします。これらの複数のアイテムを連動させることで緊急状況を直感的に伝達させ、迅速かつ円滑に避難誘導させることを目的としたシステムです。

●部署/(株)キクテック、信号器材(株)仙台営業所 ●TEL/(株)キクテック 022-241-4661、信号器材(株)仙台営業所 022-743-6520
●FAX/022-241-5005 ●URL/(株)キクテック http://www.kictec.co.jp、信号器材(株) http://www.shingokizai.co.jp/ ●営業時間/8:30-17:30

担当者:(株)キクテック 足立誠一、信号器材(株)仙台営業所 坪井修一

技術番号
702

ブース番号
E-22

全天候型溶融式路面標示 AWミストライン

防災・安全等

技術番号
702

ブース番号
E-22

SKT SKKT研究会 ((株)キクテック・信号器材(株))



全天候下における路面標示の視認性向上のために

ミストライン(溶融噴射型)工法は、二軸の回転体の高回転運動により、溶融した塗料を霧状(ミスト)に路面へ噴き付け噴射させる工法です。この工法により、路面の凸凹に関係なく一定に塗料は噴射されるため、夜間晴天時に視認性が良いガラスビーズと、夜間雨天時に視認性が良い特殊反射エレメントの固着性がよく、夜間晴天時はもとより雨天にも高い視認性が得られます。この工法では、排水性舗装の空隙をそのまま残すことが出来、路面標示の設置後も高機能舗装の機能をそのまま生かれます。

【施工実績】NEXCO常磐自動車道 常磐富岡IC~浪江IC間

●部署/(株)キクテック、信号器材(株)仙台営業所 ●TEL/(株)キクテック 022-241-4661、信号器材(株)仙台営業所 022-743-6520
●FAX/022-241-5005 ●URL/(株)キクテック http://www.kictec.co.jp、信号器材(株) http://www.shingokizai.co.jp/ ●営業時間/8:30-17:30

担当者:(株)キクテック 足立誠一、信号器材(株)仙台営業所 坪井修一

技術番号
703

ブース番号
E-22

ソーラーLED付き防災サイン

防災・安全等

技術番号
703

ブース番号
E-22

SKT SKKT研究会 ((株)キクテック・信号器材(株))



ソーラーLED付き防災サインは、夜間でも視認しやすく、安全に避難誘導させることを目的とした防災サインです。

津波の際には迅速な避難が何より重要です。津波被害の予防には、日頃から危険性の啓発や避難場所・経路の認知を徹底することが有効です。また、観光等で一時的に訪れる人にも分かりやすく伝える必要があります。

ソーラーLED付き防災サインは、LED発光により暗間でも視認しやすく、誘導灯・目印灯として迅速な避難を促すことができます。

また、避難誘導標識に内蔵している振動センサにより地震を感じた場合には非常時の発光図柄と交互に点滅させる事により誘目性を向上させ、避難誘導をサポートします。

【施工実績】H26仙台市役所 13基

●部署/(株)キクテック、信号器材(株)仙台営業所 ●TEL/(株)キクテック 022-241-4661、信号器材(株)仙台営業所 022-743-6520
●FAX/022-241-5005 ●URL/(株)キクテック http://www.kictec.co.jp、信号器材(株) http://www.shingokizai.co.jp/ ●営業時間/8:30-17:30

担当者:(株)キクテック 足立誠一、信号器材(株)仙台営業所 坪井修一



NETIS唯一の気象予測!!
現場の空をお守りする 緊急災害対策システム

- ・雨や風は、現場の中止基準に条件をあわせ、設定値以上の予測をメールで知らせてくれる
- ・雷と竜巻は、危険性が高い場合にアラームを送信。熱中症は、具体的な対策まで表示
- ・帳票出力機能で過去の気象データを取り出し、工事中止の証明や履行証明に
- ・気象注意喚起伝達システムcanaryを使い、スピーカーや回転灯などと連携可能

【施工実績】全国3500現場以上のうち、東北地方整備局208件 東北地方の自治体142件
八幡川外河川災害復旧工事、小名浜港東港地区臨港道路航路部上部工事、仙台湾南部海岸中浜
工区坂元地区北第7復旧工事など

●部署/営業部 ●TEL/03-3668-6142 ●FAX/03-3668-6145 担当者: 水本・松岡
●URL/http://kensetsu.lbw.jp ●営業時間/9:00-19:00



津波・高波・高潮などの危険を直ちに察知
海洋工事のための気象・海象予測☆

- ①最大一週間先までの波の予測や週間天気図をグラフとマップで表示
- ②波は有義・最大波高と周期、風は平均風速だけでなく最大瞬間風速まで表示
- ③作業・出航場所などピンポイントで3地点登録でき、沿岸100kmまで対応
- ④津波警報メールを受信でき、到達時刻や波の高さも確認出来る
- ⑤海上警報や高波、高潮等の警報を直ちにメールで通知
- ⑥気象注意喚起伝達システムcanaryを使い、スピーカーや回転灯などと連携可能

【施工実績】全国150地点以上のうち、大曲浜(牛網工区)林地荒廃防止施設災害復旧工事、山元地区海岸S3号ヘッドランド工事、大船渡港などでも利用中

●部署/営業部 ●TEL/03-3668-6142 ●FAX/03-3668-6145 担当者: 水本・松岡
●URL/http://kensetsu.lbw.jp ●営業時間/9:00-19:00



★周辺環境対策に粉じん飛散予測TOBASAN★
工種選択でより詳細に飛散方向、飛散量を予測

- 【予測】KIYOMASAで使用している1kmメッシュの高精度気象データを用いて、もし、散水しなかった場合に、粉じんがどこまで飛散するのかを、10mメッシュごとに4段階で1時間毎に表示します。
- 【特長】現場での作業工種をもとに、作業による粉塵飛散量や飛散方向を予測します。飛散予測は1時間ごとに表とマップで表し午前・午後の2回更新します。
- 【効果】発注者や周辺住民にデータを公開し周辺環境対策のアピールに。粉じんの飛散方向をあらかじめ把握できるため、飛散方向を考慮して効率の良い散水が出来る。朝礼や会議で確認し作業員の意識向上に。

●部署/営業部 ●TEL/03-3668-6142 ●FAX/03-3668-6145 担当者: 水本・松岡
●URL/http://kensetsu.lbw.jp ●営業時間/9:00-19:00

防災・安全等



日立的監視カメラシステムは、高倍率・高感度で防災アプリケーションでお客様からの様々な要求にお応えします。

- ①高精細・高倍率・高感度
ハイビジョン画像を屋外監視用として高倍率レンズと組合せ一体化
- ②耐環境性
雨風、積雪、塩害等屋外の過酷な環境でも活躍
- ③無線回線による映像伝送
高速無線LiPiータを利用すれば無線伝送が可能

●部署/東北支社 放送・映像営業部 ●TEL/022-723-1802 ●FAX/022-723-1811 担当者: 寺嶋、岩田
●URL/http://www.hitachi-kokusai.com ●営業時間/9:00-17:30

技術番号
708 ブース番号
E-24

公共ブロードバンド可搬型移動無線システム

防災・安全等

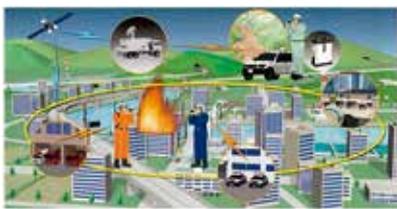
技術番号
708 ブース番号
E-24

HITACHI Inspire the Next **株式会社日立国際電気**

災害時等における情報提供を行うための移動通信システム

アナログテレビ放送終了後のVHF帯電波を有効活用したシステムです。

- ①見通し外通信
見通しのとれない山間部等でも利用が可能
- ②長距離伝送
最大10km程度の長距離伝送が可能
- ③大容量データ伝送
6Mbps程度の画像データ等が伝送可能



●部署/東北支社 放送・映像営業部
●URL/http://www.hitachi-kokusai.com

●TEL/022-723-1802 ●FAX/022-723-1811
●営業時間/9:00-17:30

担当者:寺嶋、岩田

技術番号
709 ブース番号
E-25

Geo BANK 工法

防災・安全等

技術番号
709 ブース番号
E-25

Geo BANK工法研究会

ジオグリッドを用いた補強土壁を構築し、落石・雪崩・崩壊土砂から保全対象物を防護する工法です。

Geo BANK工法にはRGB工法(落石対応)、SGB工法(雪崩対応)、EGB工法(崩壊土砂対応)の3つの分類がある。RGB工法は緩衝体に高密度ポリエチレン製の立体ハニカム構造のジオセル、中詰材に単粒度採石を用いることにより最大4500KJ~の落石エネルギーに対応することができる。



【施工実績】山形県 最上総合支庁管内・岩手県 県北広域振興局管内

●部署/Geo BANK 工法研究会 (事務局)
●URL/http://www.geo-bank-sr.com

●TEL/025-201-9157 ●FAX/025-201-9158
●営業時間/8:30-17:30

担当者:渡邊忍

技術番号
710 ブース番号
E-26

液状化・凍上災害対策「ジオダブルサンド工法」

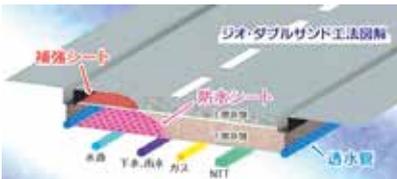
防災・安全等

技術番号
710 ブース番号
E-26

安田工業株式会社仙台工場/ジオダブルサンド工法研究会

広範囲の耐震、液状化対策を初めて可能とした工法、低コストに強み、凍上災害対策としても効果を実証。

ジオダブルサンド工法(GDS工法)は、補強シート(エックスグリッド)と防水シート(テフオンドレイン)で地盤を挟み、透水管を使って湧き出た水を逃がして耐震・液状化を軽減する技術です。また、補強シート・防水シートを活用して、道路下の水(アイスレンズ)が膨張して道路を隆起させび割れが起こる凍上災害対策にも有効な技術です。従来工法に比べて価格が安く維持管理費用も不要、低コストと簡易な施工性をあわせ持つ画期的な工法です。昨年には、「浅層噴砂抑制工法」の技術名で国土交通省のNETISに登録、東北経済産業局から新連携(異分野連携新事業分野開拓計画)の認定も受けています。



- 【施工実績】
- ①成田市市道(千葉県成田市)
 - ②パルナショッピングセンター駐車場(茨城県稲敷市)
 - ③平成24年度地震災害による道路修繕工事(千葉県香取市)
 - ④滝沢市市道凍上災害対策工事(岩手県滝沢市)

●部署/安田工業株式会社仙台工場 販売部

●TEL/0223-23-5511

担当者:岩佐明直

技術番号
711 ブース番号
E-27

自発光式視線誘導標(ボスライト:BSP-8GR)

防災・安全等

技術番号
711 ブース番号
E-27

AZUMA

業界初!両面発電式太陽電池と反射型LEDを一体化した自発光式視線誘導標

高輝度LED(業界初!の反射型LED)の採用で悪視界での視認性を向上。両面発電の太陽電池を垂直に配置し設置方向を選ばない画期的な仕様。24時間点滅することで昼夜を問わず、悪視界での視認性を向上。GPS(オプション)を搭載することで点滅を同期させることが可能。また、一定期間(例えば冬期間)のみの点滅が可能。(GPS搭載時)



●部署/株式会社吾妻商会東北支店
●URL/http://www.azuma-syokai.co.jp/

●TEL/022-217-2481 ●FAX/022-217-2488
●営業時間/8:45-17:30

担当者:山本 淳

技術番号
712 E-27

自発光式視線誘導標 (ASZ-G-N-24H)

防災・安全等

技術番号
712 E-27



キャパシタ仕様で24時間点滅を実現した自発光式視線誘導標

高輝度LED(業界初の反射型LED)の採用で悪視界での視認性を向上。
両面発電の太陽電池を採用し、コンパクト化を実現。
キャパシタ仕様の為、電池交換の必要がなくメンテナンス性を向上。
24時間点滅をすることで昼夜を問わず、悪視界での視認性を向上。

●部署/株式会社吾妻商会東北支店
●URL/http://www.azuma-syokai.co.jp/

●TEL/022-217-2481 ●FAX/022-217-2488
●営業時間/8:45-17:30

担当者: 山本 淳

技術番号
713 E-27

蓄光式避難誘導標

防災・安全等

技術番号
713 E-27



【蓄光標識】津波避難誘導標識システム (JISZ9097:2014) に準じた、蓄光式標識

昨年9月22日に、新たにJISZ9097:2014津波避難誘導標識システムが策定され、津波避難に関する標識設置検討の土台ができたことにより、標識設置などの事業化が増加傾向であります。その中で、暗闇対策が重要視されており、ランニングコストの掛からない蓄光標識が注目されております。新JIS9097の輝度評価基準、I類・II類に対応した製品や、蓄光+反射材を組み合わせた標識など、幅広いニーズに応じた標識をご提供します。

●部署/株式会社吾妻商会東北支店
●URL/http://www.azuma-syokai.co.jp/

●TEL/022-217-2481 ●FAX/022-217-2488
●営業時間/8:45-17:30

担当者: 山本 淳

技術番号
714 E-28

無電源雨量計、無電源風速計

防災・安全等

技術番号
714 E-28



外部電源なし、通信コストがかからない無線タイプの雨量計・風速計

無電源雨量計と無電源風速計は、省電力で雨量や風速を観測する気象観測機器です。省電力駆動な上、消費した電力をソーラーパネルで充電するため、送信部の外部電源は不要です。また、特定小電力無線を使って観測データや警報を送信するため、送信機と受信機間のケーブル工事が不要で、通信コストがかかりません。専用ソフトをパソコンにインストールすれば、機器の動作状況や電池残量が確認できるフェルセーフ機能を備えています。

●部署/インフラ防災事業室
●URL/http://www.kaneko-ks.co.jp

●TEL/042-581-8611 ●FAX/042-582-2874
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 佐藤、吉田

技術番号
715 E-28

無線式土砂災害検知装置 (傾斜タイプ)

防災・安全等

技術番号
715 E-28



斜面崩壊や地すべりを監視する傾斜タイプの無線式センサ

無線式土砂災害検知装置(傾斜タイプ)は、斜面崩壊や地すべり等の土砂災害の発生をリアルタイムで監視、警報発信する災害検知装置です。1台の受信機で傾斜感知器を最大30台まで設置可能で、傾斜感知器が10度以上傾斜すると土砂災害を検知します。無線部は、特定小電力無線を採用しているため、送信機は省電力駆動、電池は1年間交換不要です。フェルセーフ機能を備えていて、専用パソコンソフトを使えば機器の動作状況や電池残量を確認できます。

●部署/インフラ防災事業室
●URL/http://www.kaneko-ks.co.jp

●TEL/042-581-8611 ●FAX/042-582-2874
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 佐藤、吉田

防災・安全等

技術番号
716 ブース番号
E-28

無線式冠水検知システム

防災・安全等

技術番号
716 ブース番号
E-28

株式会社カネコ



冠水リスクを事前に検知、大切なものを水没から守る無線式冠水検知システム

無線式冠水検知システムは、一定水位を超えると冠水を検知、無線で警報発信するシステムです。無線は、特定小電力無線を採用しているため、送信機は省電力で駆動します。冠水時に、回転灯・サイレン・表示板等で警報を報知できるほかに、自動応答通報装置と組み合わせれば電話音声やメールで報知が可能です。

●部署/インフラ防災事業室
●URL/<http://www.kaneko-ks.co.jp>

●TEL/042-581-8611 ●FAX/042-582-2874
●営業時間/8:30-17:30

担当者：佐藤、吉田

技術番号
717 ブース番号
E-29

デジタルVHF無線装置

防災・安全等

技術番号
717 ブース番号
E-29

JRC 日本無線株式会社



VHF帯を使用したデジタル無線への移行に伴うシステムの構築・更新を支援

国内における業務用無線においては、アナログ方式からデジタル方式への移行が進んでいます。デジタル方式には周波数利用効率向上やデータ通信との親和性、通信の秘匿性等のメリットがあります。日本無線では、「4値FSK変調方式」のデジタル無線機をラインナップに加えましたのでご紹介いたします。

主な機能

- 音声通信機能：一斉通信/グループ通信/個別通信
- データ伝送機能:GPSデータ伝送/メッセージ伝送/データ伝送
- 暗号化通信機能

●部署/東北支社 ソリューション営業課
●URL/<http://www.jrc.co.jp/>

●TEL/022-781-6172 ●FAX/022-299-6261
●営業時間/8:30-17:15

担当者：菊池、島田、瀧口

技術番号
718 ブース番号
E-29

新型無線LAN利用IP伝送機器

防災・安全等

技術番号
718 ブース番号
E-29

JRC 日本無線株式会社



メッシュネットワークに対応した太陽電池駆動も可能な無線LAN装置

メッシュネットワークへの対応によって、従来の無線LANによるラストワンマイル型のネットワークの制約から解放され、より柔軟なシステム構成が可能になった無線LAN装置です。「太陽光パネル+蓄電池」構成での稼働も可能で、一切のケーブル接続の無い、完全な単独運用でサービスを提供する事が出来ます。また、無線LANコントローラによる制御で、ユーザ管理、認証、エアー管理など、無線LAN単独では困難であったシステムティックな運用を実現します。

●部署/東北支社 ソリューション営業課
●URL/<http://www.jrc.co.jp/>

●TEL/022-781-6172 ●FAX/022-299-6261
●営業時間/8:30-17:15

担当者：菊池、島田、瀧口

技術番号
719 ブース番号
E-30

センシング情報配信サービス「わかるくん」

防災・安全等

技術番号
719 ブース番号
E-30



観測クラウドの端末(子局)センサー設置によるセンシングデータのWEBベース閲覧のサービス

目的、対象、緊急度等に応じて、観測クラウド(サーバー)に3G移動体通信回線網をつなげてセンシング装置(クラウド端末センサー)を設置、観測して、数十秒以内遅れの準リアルタイムデータとして、WEBベースで閲覧する情報配信サービスである。センサー貸与、据付、クラウド(サーバー)接続、通信回線接続等を一括のサービスとして行っている。センシング装置は小型太陽電池等の独立電源で作動する。小容量の繰り返しデータ通信であり、通信回線連続利用の信頼度は高く、欠測も少なく安定的である。河川流況(水位、流速他)、地下水、水質(TB、EC他)、空中放射線量率、水中騒音、火山低周波音、静止画像つきデータとの多様なセンシング項目でのサービスとしている。

●部署/株式会社東建エンジニアリング 本社事業部
●URL/<http://www.tohkeneng.jp>

●TEL/048-657-3518 ●FAX/048-644-8820
●営業時間/9:00-17:00

担当者：株式会社東建エンジニアリング
本社事業部(上原、七原)

技術番号 **720** ブース番号 **E-30**

ドップラー水象レーダー

防災・安全等

技術番号 **720** ブース番号 **E-30**



可搬式の河川観測レーダーです。橋上、河岸等から洪水流に非接触で流速分布や浸食監視等が可能です。

橋上、河岸、水位観測塔等から、マイクロ波電波を河川に向けて回転照射し、流速や波等により反射・散乱した電波を計測して、表面流速、水面高、流水河岸境界距離等を円弧状測点分布として観測するレーダーです。電波法の技術適合認定品微弱電波を利用しており免許は不要です。円弧状観測点は、アンテナの高さから水面までの距離(h)の約10倍の距離を半径とした円状の測点となります。アンテナは2分間で1回転であり、2分ピッチの連続観測値が出力され、出水時の流況観測や護岸の監視が安全、安価に可能です。蓄電池で稼働する可搬式のレーダーです。

●部署 / 株式会社東建エンジニアリング(本社事業部 調査観測部)
●URL / <http://www.tohkeneng.jp>

●TEL / 048-657-3518 ●FAX / 048-644-8820
●営業時間 / 9:00-17:00

担当者: 株式会社東建エンジニアリング
(本社事業部 調査観測部 上原, 七原)

技術番号 **721** ブース番号 **E-31**

緊急津波避難情報システム

防災・安全等

技術番号 **721** ブース番号 **E-31**



地域を津波災害から守るリアルタイム情報

東日本大震災の教訓から、迅速な避難行動を可能とするためには、“個人向けの正確な情報”の発信と取得が必要不可欠であると考えます。緊急津波避難情報システムは、気象庁の緊急地震速報や津波警報の情報を利用して、リアルタイムに避難情報を配信、安否確認までをサポートするシステムです。避難完了情報や安否情報は、事前に登録した家族等へも同時配信されます。今回は、EE東北'15会場である仙台港周辺をモデルにデモンストレーションを行い、実際にメール画面や操作を体験していただきます。

【施工実績】<社会実験実施>自治体: 磐ヶ沢町、仙台市、高知市 / 企業: 宮城県災害廃棄物処理現場 [名取処理区]、事業促進PPP[宮古箱石工区]、キリンビール(株)仙台工場(いずれも宮城県)、焼津市旅客事業者(静岡県) / 地域住民: ゆりあげ港朝市、仙台市若林区三本塚町内会(いずれも宮城県)
<稼働中> ゆりあげ港朝市、事業促進PPP[宮古箱石工区]、焼津市旅客事業者

●部署 / 一般社団法人東北地域づくり協会 地域事業部
●URL / <http://www.tohokuck.jp>

●TEL / 022-268-4711 ●FAX / 022-211-9534
●営業時間 / 9:15-18:00

担当者: 山内 芳朗

技術番号 **722** ブース番号 **E-32**

震災復興事業に貢献するMAEDAのCIM・ICTツール

防災・安全等

技術番号 **722** ブース番号 **E-32**

前田建設東北支店



東日本大震災からの復興を目指す高台移転事業等では大規模土工が進められています。MAEDAのCIM・ICTツールは、土工の安全・確実かつ合理的な施工の実現に貢献します。

町ぐるみの復興事業である高台移転事業では、これまでに類を見ない大規模な土工事を伴います。よりよい町づくりを実現するためには、安全かつ確実な施工を迅速に行うことが求められています。そこで、前田建設では、日々刻々と姿を変えていく町並みの形を迅速かつ正確に捉える「UAV(無人飛行機)による出来形計測」や多様な土砂の搬出・搬入を厳格に自動管理する「搬入土砂トレーサビリティシステム」など最先端のCIM・ICT技術を駆使して貢献します。

●部署 / 前田建設工業株式会社 総合企画部 広報グループ
●URL / <http://www.maeda.co.jp/>

●TEL / 03-5276-5132 ●FAX / 03-5276-5205
●営業時間 / 8:30-17:30

担当者: 堂森 宏三

技術番号 **723** ブース番号 **E-33**

超軽量天井材【カールトン】

防災・安全等

技術番号 **723** ブース番号 **E-33**

NOHARA 野原産業株式会社



新素材のガラス繊維シートとマグネットテープからなる、厚さ 0.7mm 重さ 200g/m²の超軽量天井材

「カールトン」とはグリッドシステム天井用の超軽量天井材です。新素材のガラス繊維シートを用いることで、不燃性・吸音性を有しながら重さを200g/m²まで軽量化(従来品の約20分の1)を実現しました。柔らかい素材のため、万が一の落下時にも人的及び諸設備へのダメージがほとんどありません。グリッドシステム天井のスチールバー材の上に載せるだけで施工が完了します。スチールバー材に密着するマグネットにより、室内気流や排煙装置などによる浮き上がりを防止しました。軽量かつ薄型であることから天井材の運搬・保管の効率化や施工作業者の負担軽減も期待できます。施工時の切粉や粉塵が出ないためクリーンな作業環境が提供できます。

●部署 / 事業戦略部 スペックワーク室
●URL / <http://www.nohara-inc.co.jp>

●TEL / 03-3357-7761 ●FAX / 03-3357-2568
●営業時間 / 9:00-17:30

担当者: 小林政宏

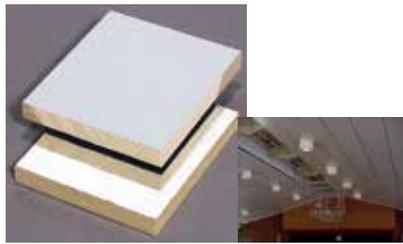
防災・安全等

技術番号
724ブース番号
E-33

軽量天井材として有効な新素材:サーマックス E1-20

防災・安全等

技術番号
724ブース番号
E-33

NOHARA
野原産業株式会社

不燃・軽量・遮熱/断熱ボード:不燃認定取得、ボード本体質量が1kg/m²、断熱性と輻射熱の遮熱性

- ボード本体質量が1kg/m²(E1-20:厚み 20mm)、JIS19型等の下地材質量込みで2kg/m²以下となり特定天井に該当しない吊り天井の設置が実現できます。(※特定天井とは、脱落すると人に重大な危害を与える恐れのある天井で、技術基準の適用が義務付けられた天井のこと。)
- 大臣認定を取得した不燃認定品であり、燃焼時に炭化し燃焼の拡大を防止できます。
- 外気の温度変化は、インシアヌレートフォームのハイグレードな断熱性により抑え、太陽からの輻射熱を表面のアルミ箔面材で80%以上を反射し、室内環境を向上できます。
- (株)イノアックコーポレーションの製品です。

●部署/東北支店 営業開発部
●URL/http://www.nohara-inc.co.jp

●TEL/022-782-3802 ●FAX/022-782-3805
●営業時間/9:00-17:30

担当者:鈴木健太郎

技術番号
725ブース番号
E-34

Xパイル

防災・安全等

技術番号
725ブース番号
E-34

株式会社山健

あなたのたいせつな家をまもる住宅用基礎杭(意匠登録取得)

60年以上にわたり公共工事などへコンクリート二次製品を提供し続けております。長年の技術とノウハウを活かし、横から受ける応力は東西南北どの方向からも有効な画期的な形状のXパイルを開発生産することが出来ました。コンクリート強度なども自社工場での厳しい品質管理のもと生産され、自信を持って提供致します。小規模建築物基礎設計指針のもと、住宅用地盤補強杭は勿論のこと補強鉄筋やインサートをオプション追加し、太陽光発電設備の直接基礎としてコスト削減及び工期短縮のメリットで多くの需要をいただいております。太陽光施設に関しては中空部の有効利用で、農機具や車両を入れるなどでアイデア次第で色々な目的に利用出来ます。

【施工実績】青森市内太陽光メガソーラー発電施設 弘前市内デンタルクリニック
五所川原市内商業施設 津軽圏内一般住宅地盤補強の基礎杭及び簡易カーポート

●部署/技術開発室
●URL/http://www.yamaken-con.co.jp/shouji/

●TEL/0172-28-2111 ●FAX/0172-28-2122
●営業時間/8:00-17:00

担当者:小川隆一、藤田安紀

技術番号
726ブース番号
E-35

プローブパーソン調査システム

防災・安全等

技術番号
726ブース番号
E-35

株式会社ドーコン

スマートフォンのGPS機能を活用したプローブパーソン調査システム「毎ログ」

当社が開発したスマートフォンのGPS機能を活用したプローブパーソン調査システム「毎ログ」(Android:Google、iOS:appleそれぞれに対応した無料アプリ)は、これまでの自動車だけでなく、歩行者や自転車等を含めた多様な交通行動の調査が可能となります。「毎ログ」は、モニターの移動経路や手段、目的等をリアルタイムかつきめ細やかな交通行動を把握することが可能であり、従来型の膨大な「線と量」の調査を補完する新たな「面と質」の調査手法です。今後、交通関連ビッグデータと組み合わせることで、単なる計測ツールの枠を越えて、さらに活用の幅が広がることが期待されます。

●部署/交通事業本部 交通部/東京事業部/東北事業部
●URL/http://www.docon.jp

●TEL/011-801-1520 ●FAX/011-801-1521
●営業時間/9:00-17:00

担当者:山本郁淳、松田真直、高橋歩夢
/奈良照一/及川宏之

技術番号
727ブース番号
E-35

CSG技術

防災・安全等

技術番号
727ブース番号
E-35

株式会社ドーコン

コスト縮減と環境負荷軽減に資するCSG技術

CSG(Cemented Sand and Gravel)は、建設現場周辺で手近に得られる材料にセメントと水を添加し簡易な施設で製造するものです。この技術はダム分野で開発され台形CSGダムとして既に2つのダムが完成しています。CSG技術は、強度の設定方法と品質管理手法が確立されており永久構造物への適用が可能で、ダム以外にも地すべり対策工や防潮堤などに活用されています。また、材料は建設発生材やコンクリートガラなどの有効利用も可能です。当社はCSGの品質管理に不可欠な大型供試体試験に関する特許(特許第3729456号)を有しています。

●部署/水工事業本部 水工部
●URL/http://www.docon.jp

●TEL/011-801-1530 ●FAX/011-801-1531
●営業時間/9:00-17:00

担当者:前田研治、佐藤英隆

技術番号
728

ブース番号
E-36

情報閲覧装置 (SightVisor)

防災・安全等

技術番号
728

ブース番号
E-36

Anritsu アンリツ株式会社
envision:ensure

H.264/MPEG-2映像や、Web形式データを一台のモニタに最大6画面同時表示し、監視業務をサポート



情報閲覧装置 (SightVisor) は、IPネットワーク上に流れるH.264/MPEG2マルチキャスト映像やWeb形式データを1台のモニタに表示する装置です。目的や状況に応じて6/4/1画面構成へ簡単に切り替えでき、Full HDの映像を最大4画面に表示することができます。また巡回表示機能に対応していますので、多くの映像やWeb画面を効率的に監視することが可能です。画面の切り替えや巡回表示などの操作は、メニュー画面から付属のリモコンで容易に行えます。更にHTTPコマンドベースによる外部制御でシステムへの組込や遠隔操作が可能です。

【施工実績】東北地方整備局管内

●部署/アンリツ株式会社 東北支店
●URL/http://www.anritsu.com

●TEL/022-266-6132 ●FAX/022-266-1529
●営業時間/8:30-17:00

担当者: 西澤、中川

技術番号
729

ブース番号
E-36

産業用イーサネットスイッチ NA2000シリーズ

防災・安全等

技術番号
729

ブース番号
E-36

Anritsu アンリツ株式会社
envision:ensure

社会インフラ設備のネットワークを支える耐環境マネージドスイッチ



NA2000シリーズは耐環境性能を強化したレイヤ2スイッチです。屋外設備や硫化水素ガス、塩素ガスが発生するプラントでの使用など過酷な環境に対応するハードウェアは、システム全体の長期運用を実現します。

- ・ファンレス、通風孔レス筐体で耐環境性能を強化
- ・動作温度-20~+60℃、湿度湿度10~95%RH(非結露)と広範囲で、静電気耐性も強化

【施工実績】東北地方整備局管内

●部署/アンリツ株式会社 東北支店
●URL/http://www.anritsu.com

●TEL/022-266-6132 ●FAX/022-266-1529
●営業時間/8:30-17:00

担当者: 西澤、中川

技術番号
730

ブース番号
E-36

アナログIPコンバータ

防災・安全等

技術番号
730

ブース番号
E-36

Anritsu アンリツ株式会社
envision:ensure

アナログ回線の設備を、IPネットワークに接続



通信キャリアが提供する3.4kHzアナログ専用線を活用して運用されている各種システムを、容易にIP回線での運用に移行させる伝送装置です。安定稼働されてきた既存の端末機器をそのまま使用して通信回線だけをIPネットワークに移行できます。伝送品質はSDH/SONETと同等の低遅延でアナログからIPへ伝送する事が可能です。

【施工実績】東北地方整備局管内

●部署/アンリツ株式会社 東北支店
●URL/http://www.anritsu.com

●TEL/022-266-6132 ●FAX/022-266-1529
●営業時間/8:30-17:00

担当者: 西澤、中川

防災・安全等

技術番号
731

ブース番号
E-37

ネットワン

HR-070004-A

防災・安全等

技術番号
731

ブース番号
E-37

シビル 株式会社 東北営業所



落石エネルギー4,000KJに対応可能な高エネルギー吸収型落石防護網です。

- ネットワンは、落石重量10t(約3.8m)及び落石エネルギー4,000kJまで対応可能な高エネルギー吸収型落石防護網です。
- 斜面に密着させる覆式と上方からの落石を待ち受けるポケット式の2型式からなり、ワイヤ菱形金網(特殊金網)と緩衝装置のエネルギー吸収効果によって、高い落石エネルギーを吸収することが可能となりました。

【施工実績】

- ・一般県道安家玉川線茂井地区道路災害防除工事(岩手県沿岸広域振興局)
- ・道路橋りょう維持(再復)工事(福島県石川土木事務所)
- ・平成24年度 天狗沢予防治山事業(宮城県仙台地方振興事務所)

※他全国で192件の実績(平成27年2月現在)

●部署/株式会社シビル 東北営業所
●URL/http://www.rcnet.co.jp/

●TEL/022-308-0366 ●FAX/025-284-2641
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 釈氏 恒男(しゃくし つねお)

技術番号
732

ブース番号
E-37

HR-990117-VE
RCネット工法

防災・安全等

技術番号
732

ブース番号
E-37



株式会社 **シビル 東北営業所**

落石エネルギー8,000KJに対応可能な高エネルギー吸収型落石防護網です。



- RCネット工法は、落石重量20t(約7.5m³)及び落石エネルギー8,000kJまで対応可能な高エネルギー吸収型落石防護網です。
- 平成23年3月11日に発生した東日本大震災に於いては、岩手県奥州市で大規模な岩塊部の崩落(全体で25.0m³程度)が発生したが、RCネット工法が有効に機能し、崩落した岩塊部を全て防護し、災害の発生を未然に防ぎました。(掲載写真参照)
- 斜面の状況に応じて「覆式」「キャッチ式」「ポケット式」「ポケットキャッチ式」の4型式より選択が可能です。

【施工実績】・鷹ノ巣2治山激甚災害対策特別緊急工事(宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所)・中山地区災害関連緊急治山工事(岩手県南広域振興局)・緊急地方道路整備工事(福島県会津若松建設事務所)※他全国で202件の実績(平成27年2月現在)

●部署/株式会社シビル 東北営業所
●URL/http://www.rcnet.co.jp/

●TEL/022-308-0366 ●FAX/025-284-2641
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 釈氏 恒男(しゃくし つねお)

技術番号
733

ブース番号
E-37

CG-130023-A
リフォース工法

防災・安全等

技術番号
733

ブース番号
E-37



株式会社 **シビル 東北営業所**

既設の落石防護網を有効活用し、約3倍の性能アップを実現する補強工法です。



- 老朽化や性能不足となった落石防護網を撤去せずに支柱・金網を有効利用します。
- 覆い式、ポケット式ともに対応可能です。
- 落石重量4t及び落石エネルギー350kJまで対応可能な防護網に性能アップします。

【施工実績】全国で1件の実績(平成27年2月現在)

●部署/株式会社シビル 東北営業所
●URL/http://www.rcnet.co.jp/

●TEL/022-308-0366 ●FAX/025-284-2641
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 釈氏 恒男(しゃくし つねお)

技術番号
734

ブース番号
E-37

HR-040014-V
巨大岩塊固定工法

防災・安全等

技術番号
734

ブース番号
E-37



株式会社 **シビル 東北営業所**

1,000トン以上の巨大な岩盤崩落も抑止することができます。



- 本工法は、崩落の危険がある巨大な岩塊、岩盤をロープで吊上げ、アンカーで固定する工法です。
- 全体重量1,000tを超える岩盤崩壊にも対応実績があります。アンカーを設置する箇所が軟弱地盤(N値5程度)であっても小型削孔機械(100kg程度)にて対応が可能です。
- 伐採が必要ないため、景観に配慮した工法です。
- グラウンドアンカー工と比較し、経済性、工程、施工性、景観性全てに優位性があります。岩塊の規模によっては岩除去工と比較しても優位性があります。

【施工実績】・道路橋りょう整備(再復)工事(福島県南会津建設事務所)
・平津戸・川内間57km865m付近外4落石防止網他新設工事(JR東日本株式会社)
※他全国で164件(平成27年2月現在)

●部署/株式会社シビル 東北営業所
●URL/http://www.rcnet.co.jp/

●TEL/022-308-0366 ●FAX/025-284-2641
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 釈氏 恒男(しゃくし つねお)

技術番号
735

ブース番号
E-37

CG-130002-A
クロスコントロールネット

防災・安全等

技術番号
735

ブース番号
E-37



株式会社 **シビル 東北営業所**

斜面に点在する岩塊部をまとめて抑え込みます



- 本工法は、崩落の危険がある複数の岩塊の挙動をまとめて抑制できる落石予防工です。
- 荷重を効果的に分散し、アンカー及びワイヤロープに過度の負担をかけません。
- 落石予防工ですが、動的応答解析により、地震動を与えた場合の各部材にかかる張力を算出することも可能です。

【施工実績】国土交通省、NEXCO、自治体、で 計8件(平成27年2月現在)

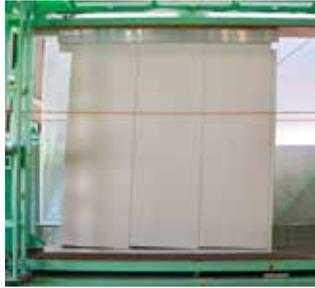
●部署/株式会社シビル 東北営業所
●URL/http://www.rcnet.co.jp/

●TEL/022-308-0366 ●FAX/025-284-2641
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 釈氏 恒男(しゃくし つねお)

防災・安全等

ITOKI 株式会社イトーキ 震度6強にも耐える屋内用スチールパーティション



建築物の耐震設計については建築基準法でも詳細に規定されていますが、私達が実際に毎日体をさらしている壁、天井、床などの「建築非構造部材」の耐震化も非常に重要です。
『高耐震間仕切G』は、柔軟な構造を持ったスチールパーティションで、地震の際、パネルが動くことで揺れを吸収し、倒壊の危険性を減少させます。スチールパネルだけでなく、全面ガラスを含むガラススタイルもそろえています。地震時に優先して護りたいお客様エリアや避難通路、サーバーールーム、会議室などの間仕切として特にお勧めしたい製品です。

●部署/建材事業本部 建材商品販売推進部 ●TEL/03-3546-7412 ●FAX/03-3546-7413
●URL/http://www.itoki.jp/products/zoning/partition_g/ ●営業時間/9:00-17:45 **担当者：竹田、三木**

ITOKI 株式会社イトーキ 補強工事の困難な天井を下から支持し、脱落のリスクを軽減する機能を持ったスチールパーティション

現在、一般事務所や各種施設などの在来天井で、補強やメンテナンスが不十分なため大地震の際に脱落の危険のあるものが全国に大量に存在すると言われていています。
『天井制震間仕切(仮称)』は、室内用スチールパーティションとしての基本性能は備えた上で、大地震の際に天井の大きな揺れを減衰させ(制震)、脱落の危険性を少なくする製品です。

●部署/建材事業本部 建材商品販売推進部 ●TEL/03-3546-7412 ●FAX/03-3546-7413
●URL/http://www.itoki.jp/products/zoning/partition_g/ ●営業時間/9:00-17:45 **担当者：竹田、三木**

佐藤吉株式会社 コーンにかぶせ両面に注意喚起し、風による対倒伏性を保持した保安具。



- ① テープライターで簡単表示、素早く変更。
 - ② スタック可能形状で簡単持ち運び、スッキリ収納。
 - ③ 測点を表示で工事現場での測点誤認防止。
- 特許 第5597313号
商標登録 第5713329号
実用新案 第3181314号

【施工実績】国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 3件

●部署/佐藤吉株式会社 開発部 ●TEL/0186-49-6565 ●FAX/0186-49-6566
●URL/http://satoukichi.co.jp ●営業時間/8:00-17:00 **担当者：佐藤 吉保**

佐藤吉株式会社 コーンわっぱの夜間における、注意喚起性能を向上させる高輝度蓄光シート

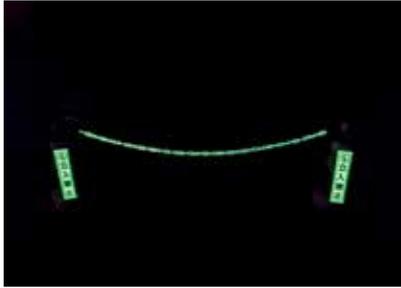


- ① 注意喚起にグリーンの蓄光シートを使用する。
 - ② 位置表示にブルーの蓄光シートを使用する。
- ※ 蓄光式のため、光源が無いと発光しません。
※ 現場環境・周囲の環境により発光輝度が異なります。
※ 時間経過と共に輝度は下がりますが、ライト等をあてることにより、輝度が回復します。

【施工実績】国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 2件

●部署/佐藤吉株式会社 開発部 ●TEL/0186-49-6565 ●FAX/0186-49-6566
●URL/http://satoukichi.co.jp ●営業時間/8:00-17:00 **担当者：佐藤 吉保**

佐藤吉株式会社



高輝度蓄光材を使用し、いままでにない輝度と発光時間を実現

- ① 暗所での注意喚起に使用する保安具。
- ② 停電時の注意喚起に特に有効。
- ③ 軽く扱いが容易。
- ※ 蓄光式のため、光源が無いと発光しません。
- ※ 現場環境・周囲の環境により発光輝度が異なります。
- ※ 時間経過と共に輝度は下がりますが、ライト等をあてることにより、輝度が回復します。

【施工実績】国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 1件

●部署/佐藤吉株式会社 開発部
●URL/http://satoukichi.co.jp

●TEL/0186-49-6565 ●FAX/0186-49-6566
●営業時間/8:00-17:00

担当者：佐藤 吉保

株式会社 エムオーテック



崩落災害の発生時や法面の工事で、設置・撤去が簡単な仮設の防護柵です。

本技術は、鋼製のパネルを利用した落石防護柵です。従来、道路改良の法面工事や崩落災害の発生時に仮設の防護柵を設置する際には、H鋼支柱に鋼矢板を溶接や金具で一枚一枚取り付けていましたが、「パネル式防護柵」では専用固定金具を柱にボルトで2ヶ所取り付けて固定し、パネルを挿入するだけなので設置・撤去の作業性が大幅に向上しました。活用メリットとしては

- ①工期の短縮
- ②パネルと支柱の連結性が高く落石の衝突エネルギーを吸収できる
- ③設置・撤去に特殊な技術を必要としない
- ④緊急災害発生時に材料の入手が容易である

【施工実績】東北地方整備局 50件 東北地方の公共機関(県・市町村) 100件

●部署/株式会社 エムオーテック 東北支店 営業部
●URL/http://www.motec-co.jp

●TEL/022-261-3711 ●FAX/022-263-7559
●営業時間/9:00-17:00

担当者：高橋 康

株式会社 エムオーテック



(仮設ガードレール)ミニガードシステム

「ミニガードシステム」は、材質が亜鉛メッキスチール材で本体部エレメントとターミナル部(スタート、エンド)から構成された移動式防護柵(プレハブガードレール)です。本システムは次のような特徴が挙げられます。

- ①エレメント1体が軽量なので重機作業が不要。
- ②機能的なデザインで安全性と美観性が向上。
- ③連続性が高くエレメントが曲線なので車両が衝突した場合にダメージが少なく、脱輪・横転を防止し、車両を正しい走行方向(元の車線)へと誘導できる。
- ④曲線半径 R=80m 程度まで対応。
- ⑤材料は全てリース材で産業廃棄物が発生しない。

【施工実績】東北地方整備局 3件 東北地方の公共機関(県・市町村) 25件

●部署/株式会社 エムオーテック 東北支店 営業部
●URL/http://www.motec-co.jp

●TEL/022-261-3711 ●FAX/022-263-7559
●営業時間/9:00-17:00

担当者：高橋 康

東興ジオテック株式会社



老朽化吹付モルタルの延命化・補修技術

本工法は老朽化したモルタル吹付をはぎ取ることなく、効率的に補修する技術です。

- 1.産業廃棄物を出さない。
- 2.地山と既存モルタルおよび新設吹付モルタルを効率的に一体化する。
- 3.新開発フレームワッシャーおよびファスナーボルトにより、補修構造体を面的に補修する。

【施工実績】・東日本高速道路(株) 東北自動車道福島管内のり面補修工事
・山形県置賜総合支庁 平成25年度(明許)災害につよみちづくり事業(自然災) 一般国道399号道路施設補修工事

●部署/東北支店 環境技術部
●URL/http://www.toko-geo.co.jp

●TEL/022-772-6066 ●FAX/022-772-6077
●営業時間/8:30-17:30

担当者：斉藤 英徳

中央開発株式会社



**その危険をいち早く感知
～斜面の変状を見逃さない「安全・安心」の実現に向けて～**

MEMSの活用により、安価・小型・軽量・省電力・設置簡単、且つ高い測定精度を実現した斜面崩壊検知センサー(商品名:「感太郎」)を開発しました。崩壊に伴うセンサー自体の転倒により崩壊を自動検知します。また、刻々と変動する地表面の変動角度を経時的に測定することによって、斜面の安定性の変化や崩壊前兆の把握に活用できるセンサーです。急傾斜地や地すべりの計測、被災斜面の二次災害監視、山留め施工、落石、構造物の変状監視などに様々な場面でご利用いただけます。また、双方向自動遠隔監視システム「観測王」と組み合わせることで、迅速な情報提供や警報発信などを行い、防災・減災活動に役立てることが可能になります。

【施工実績】新庄河川事務所管内での地すべり工事における安全監視で複数の施工実績あり
東北電力いわき変電所盛土法面監視、宮下発電所貯水池斜面監視、先達発電所盛土法面監視

- 部署 / 中央開発(株) ソリューションセンター 防災モニタリング事業部
- TEL / 03-6228-0326
- FAX / 03-3232-3625
- URL / <http://www.ckcnet.co.jp/>
- 営業時間 / 9:00-17:15
- 担当者: 後藤晃治・中山成・山口弘志

中央開発株式会社



地盤情報、地盤リスクや液状化リスクに関する情報を検索できる専門家向けのポータルサイトです。

「地盤情報ナビ」は地盤情報や災害リスクに関する情報を検索し、閲覧できるシステムです。近年日本では地震やそれに伴う液状化、ゲリラ豪雨や台風などによる土砂災害など各地で多くの被害が発生しています。自然災害をなくすことは我々にはできないので、被害を最小限に抑えるために地盤情報や災害リスク情報を事前に入手し、リスクに対応する計画の作成が求められます。「地盤情報ナビ」は、国土交通省や地方自治体が公開しているボーリングデータの他、地形分類図、シームレス地質図、予測震度分布図及び液状化危険度をインターネット上に公開し、「24時間、いつでも、どこでも、誰でも」簡単に情報を閲覧することができます。

- 部署 / 中央開発(株) ジオナビ事業推進室
- TEL / 03-3208-5252
- FAX / 03-3232-3625
- URL / <http://www.geonavib.net/georisknavi2/>
- 営業時間 / 9:00-17:15
- 担当者: 王寺秀介・吉田知史・田中賢史

株式会社 日本パーツセンター



津波および漂流物から背後の施設を守り、引き波による漂流物の海への流出を防ぐための防護柵

津波ガードは海岸沿いの道路や港湾施設に設置することで、平時には越波や波しぶきによる交通障害や浸水を防ぐ役割を担う。また、透過性のある構造にする事に依り、津波来襲時は、堤防からの越流に比べ早く少量ずつ海水が流入し、早めに危険を察知でき、避難時間を確保出来る。さらに、引き波の滞留防止効果も期待できる。透過性のない通常の防潮堤に比べて岸沖方向の視野が格段に広くなり、景観の面でもメリットが大きい。

- 部署 / 株式会社日本パーツセンター設計部
- TEL / 076-238-6111
- FAX / 076-238-6151
- URL / <http://www.n-parts.jp/>
- 営業時間 / 8:15-17:15
- 担当者: 古路 裕子、中口 彰人

株式会社 日本パーツセンター



風力発電を利用した自発光式視線誘導灯

【車両の安全走行確保】
風(吹雪)の強さにより視線誘導灯の明るさが変化し、危険度を視覚的にお知らせする。
【高性能】
風車と発電機と制御回路の最適化により、低風速時でも効率良く発電。
【コストパフォーマンス】
風車1台で、視線誘導灯を10灯点灯可能。

【施工実績】東北自動車道・鹿角八幡平IC付近(上下)、磐越自動車道・磐梯山SA付近(上下)、秋田県にかほ市大森水岡線、秋田県にかほ市長岡冬師城内線、他

- 部署 / 株式会社日本パーツセンター設計部
- TEL / 076-238-6111
- FAX / 076-238-6151
- URL / <http://www.n-parts.jp/>
- 営業時間 / 8:15-17:15
- 担当者: 古路 裕子、中口 彰人

防災・安全等

技術番号
748

ブース番号
E-43

風力式横風注意板

防災・安全等

技術番号
748

ブース番号
E-43



風力発電を利用した風速注意喚起用の文字情報板

【車両の安全走行確保】
強風時、その風を利用してリアルタイムに文字を点灯。
【高い視認性能】
大きな文字サイズと滑らかな書体により、遠方からでも十分な視認性を発揮。

●部署 / 株式会社日本パーツセンター設計部
●URL / <http://www.n-parts.jp/>

●TEL / 076-238-6111 ●FAX / 076-238-6151
●営業時間 / 8:15-17:15

担当者：古路 裕子、中口 彰人

技術番号
749

ブース番号
E-43

スーパー高性能防雪柵

防災・安全等

技術番号
749

ブース番号
E-43



従来型防雪柵より防雪効果を飛躍的に向上させ、広範囲の風向にも対応できるようにした新型防雪柵

【車両の安全走行確保】
柵の上部を風下側に湾曲させ偏向板を設ける事で、風雪をより遠方へ吹き飛ばす事を可能とし、従来型防雪柵より、柵の風下側の減風範囲が広がる。さらに従来型防雪柵では困難であった斜風にも対応できるため、広範囲の風向に対して十分な防雪効果が発揮できる。
【コストパフォーマンス】
防雪効果が高いため、従来より柵高を低くでき、コストダウンが可能。

【施工実績】青森県:新青森駅、五所川原車力線、つがる市太刀打地区
秋田県:JR東日本秋田新幹線、能代市浅内地区、前杉バイパス
福島県:猪苗代町

●部署 / 株式会社日本パーツセンター設計部
●URL / <http://www.n-parts.jp/>

●TEL / 076-238-6111 ●FAX / 076-238-6151
●営業時間 / 8:15-17:15

担当者：古路 裕子、中口 彰人

技術番号
750

ブース番号
E-44

法面機械吹付け工法「Robo-Shot」

防災・安全等

技術番号
750

ブース番号
E-44



作業員不足の解消と急速施工を可能にした法面吹付けの機械化システム

近年、法面吹付けの分野でも作業員の高齢化や熟練工の減少が問題となっています。「Robo-Shot」は、遠隔操作方式の自動ノズルを、ラフテレーンクレーンやバックホウに装着し、作業員が法面上での作業をすることなく法面吹付けを行う機械吹付けシステムです。
機械吹付けとしたことにより作業員不足が解消し、緊急性の高い災害現場などでも安全に施工が行えます。また、人力施工では難しかった大容量吹付けによる急速施工が可能となりました。

●部署 / 東北統括支店 技術営業部
●URL / <http://www.raito.co.jp>

●TEL / 022-295-6555 ●FAX / 022-257-2363
●営業時間 / 8:45-17:15

担当者：大淵義行

技術番号
751

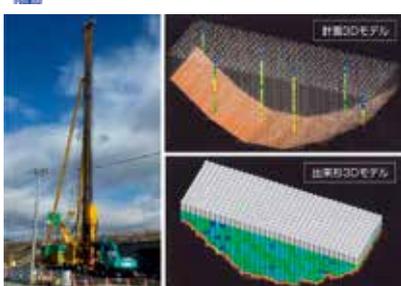
ブース番号
E-44

CIM適用地盤改良「3D-ViMaシステム」

防災・安全等

技術番号
751

ブース番号
E-44



ICT・CIMを適用した地盤改良の品質・出来形可視化システム

建設分野で取り組まれているCIM(Construction Information Modeling)は、設計～施工～維持管理の各段階で3次元モデルを共有化し、情報の有効活用、設計・施工及び維持管理の最適化・効率化・高度化を図ることを目的としています。3D-ViMaシステムは、地盤改良工の調査設計情報や施工管理情報を可視化することで「施工段階のCIM」に適用するシステムです。当システムは、施工深度などの施工情報を可視化する「施工管理システム」、改良体仕様などの品質情報を3次元で表示する「情報管理システム」、GPS情報を利用して施工機械を誘導・操作する「機械誘導システム」で構成され、計画から施工結果まで一連の情報を可視化することで、施工の最適化、品質管理の高度化を可能にします。当社の機械攪拌工法である「RASコラム工法」、「RMP-MST工法」で利用可能です。

●部署 / 東北統括支店 技術営業部
●URL / <http://www.raito.co.jp>

●TEL / 022-295-6555 ●FAX / 022-257-2363
●営業時間 / 8:45-17:15

担当者：石黒勇次

技術番号 **752** ブース番号 **E-44**

粘土鉱物遮水壁「エコクレイウォール工法」

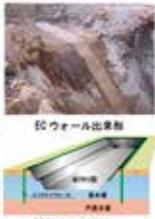
防災・安全等

技術番号 **752** ブース番号 **E-44**

 **ライト工業株式会社**



ECウォール施工機



調整型の遮水壁

粘土鉱物を使用した環境配慮型遮水壁工法

新世代の環境配慮型遮水壁工法として開発実用化した本工法は、原位置土と天然粘土鉱物を粉体状で混合攪拌させて地中遮水壁を造成する工法で、遮水性、耐久性、経済性を高いレベルで達成させた画期的な遮水技術です。本工法の用途としては、遮水壁としての適用はもちろんですが、最終処分場の遮水壁や、有害物質などを含んだ汚染土壌の封じ込めにも適用可能です。本工法の新技术として、添加する天然粘土鉱物の一部に天然ゼオライトを使用することで放射性汚染物質に対する吸着能力を高め、多様な汚染状況下での適用が可能となりました。

【施工実績】宮城県石巻市 あけぼの北地区土地区画整理事業宅地造成(その2)工事
宮城県石巻市 新蛇田地区土地区画整理事業調整池築造工事
全国で施工壁面積26万㎡以上の実績あり

●部署/東北統括支店 技術営業部
●URL/http://www.raito.co.jp

●TEL/022-295-6555 ●FAX/022-257-2363
●営業時間/8:45-17:15

担当者: 高田一幸

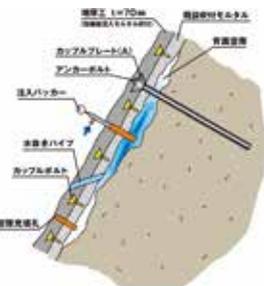
技術番号 **753** ブース番号 **E-45**

のリフレッシュ工法(既設モルタル補修型)

防災・安全等

技術番号 **753** ブース番号 **E-45**

 **東北・のリフレッシュ工法協会**



産業廃棄物の発生を抑制した既設のり面構造物(吹付モルタル)の補修技術

既設吹付モルタルは、経年変化により、吹付モルタル自体の劣化やひび割れ・剥離・地下水等の影響による地盤の風化・空洞化が生じています。従来は、既設吹付モルタルを取り除き、新しく作り替えるため大量の産業廃棄物が生じていました。のリフレッシュ工法(既設モルタル補修型)は、この老朽化した既設吹付モルタルを取り壊すことなく、増厚工と空隙充填工で既設吹付のり面を補修することができる工法です。

【施工実績】・岩手県西和賀町 町道川尻湯田線災害防除工事
・青森県中南部地域民局 沢田区域急傾斜地崩壊対策工事
・岩手県釜石地方振興局 東前地区急傾斜施設対策工事(その2, その3)
・岩手県南広域振興局 一般国道343号山口地区道路法面補強工事
・福島県須賀川土木事務所 道路橋りょう維持(防災)工事(法面修繕)

●部署/事務局(ライト工業(株)東北統括支店内)
●URL/http://www.norefresh.jp

●TEL/022-295-6555 ●FAX/022-257-2363
●営業時間/8:45-17:15

担当者: 小川達也・大淵義行

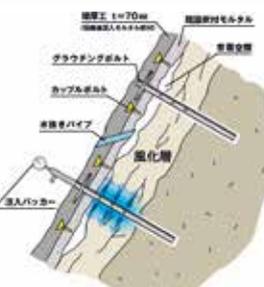
技術番号 **754** ブース番号 **E-45**

のリフレッシュ工法(地盤補強型)

防災・安全等

技術番号 **754** ブース番号 **E-45**

 **東北・のリフレッシュ工法協会**



既設法面構造物(吹付モルタル)の補修と背面の風化地盤を補強

既設吹付モルタルは、経年変化により、吹付モルタル自体の劣化やひび割れ・剥離・地下水等の影響による地盤の風化・空洞化が生じています。のリフレッシュ工法(地盤補強型)は、「既設モルタル補修型」と同様に、老朽化した既設吹付モルタルを取り壊すことなく、増厚工と空隙充填工で既設吹付のり面を補修し、グラウチングボルトを注入管として、セメントミルクを注入パッカーを用いて加圧注入することで背面風化地盤の補強もできる工法です。

【施工実績】・岩手県西和賀町 町道川尻湯田線災害防除工事

●部署/事務局(ライト工業(株)東北統括支店内)
●URL/http://www.norefresh.jp

●TEL/022-295-6555 ●FAX/022-257-2363
●営業時間/8:45-17:15

担当者: 小川達也・大淵義行

技術番号 **755** ブース番号 **E-46**

融雪機能を有する防雪システム

防災・安全等

技術番号 **755** ブース番号 **E-46**

 **理研興業株式会社**



防雪柵周辺の雪を自立型融雪システムで融かし、防雪柵の性能を維持する防雪システム。

本システムは、防雪柵の周辺の雪を融かすことにより防雪柵の本来持つ性能を維持させ、冬季の道路交通安全を確保すること、及び除雪費等の維持管理費用の削減を主な目的とするものである。太陽電池パネルを防雪板とし、その近傍に電気ヒーターを設置することにより自立型融雪システムを構築し、防雪柵周辺の雪を融かすシステムとなっている。太陽電池はPVG Solutions(株)製の両面受光型太陽電池「EarthON™」、電気ヒーターは(株)クラレ製の面状発熱体「CNTEC®」を採用している。(本製品はPVG Solutions(株)、(株)クラレ、理研興業(株)の共同開発製品である。)

●部署/技術部
●URL/http://www.riken-kogyo.co.jp/

●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 内海

防災・安全等

技術番号
756 ブース番号
E-46

防雪防風柵用基礎コンクリートブロック

防災・安全等

技術番号
756 ブース番号
E-46

理研興業株式会社



安定した品質と施工性・作業性の向上で工期短縮を可能とするセミプレキャスト基礎ブロック

本製品は、従来の現場打ち基礎工に対し基礎をセミプレキャスト化したアンカーボルトが埋設された工場製品である。従来行われていた型枠工を不要とし、更にアンカーボルトの微妙なセッティングも不要であることから、工期短縮に大きく寄与できる。ブロック内部の上部が表面に凹みが施された円筒孔形状で下部が勾配をもつ台形状の空間となっており、所定の位置に配置されたアンカーボルトが台形状の空間に突出している構造となっている。ブロックを所定の基礎杭の位置に設置後、円筒孔より充填されたコンクリートは突出したアンカーボルトと基礎杭を内部の同一空間内で一体化することで、柵に作用する荷重を効率良く基礎杭に伝えることが可能となる。

【施工実績】青森県(国道339号、国道280号)

●部署/技術部開発課
●URL/<http://www.riken-kogyo.co.jp/>

●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 中村

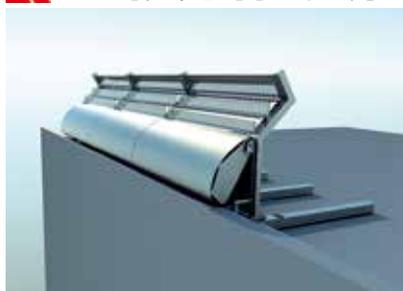
技術番号
757 ブース番号
E-46

融雪機能付き高性能雪庇防止柵

防災・安全等

技術番号
757 ブース番号
E-46

理研興業株式会社



高性能防雪柵の原理を用いた融雪機能を有する雪庇防止柵

ビルやマンションの屋上から張り出す雪庇による被害を防止するための雪庇防止柵で、弊社高性能防雪柵の原理を用いたことを特徴とする。この高性能防雪柵の原理により、早い風雪時には風下上方へ風雪を吹き上げさせて風下側への雪の堆積を防ぐ。無風の降雪時は風下側の雪が吹き飛ばさず積もるため、風下側をヒーターで加熱させて融雪を行い雪の堆積を防ぐ。電気ヒーターは(株)クラレ製の面状発熱体「CNTEC®」を採用しており、この加工はシナネン(株)が一手に引き受けている(本製品は(株)クラレ、シナネン(株)、理研興業(株)の共同開発製品である。)

●部署/技術部
●URL/<http://www.riken-kogyo.co.jp/>

●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 内海

技術番号
758 ブース番号
E-46

高輝度SMDを用いた防雪柵による視線誘導方法

防災・安全等

技術番号
758 ブース番号
E-46

理研興業株式会社



ホワイトアウト発生時において、視認性を確保しドライバーの安全性向上と安心感を提供するSMDライン

本技術は、ホワイトアウト発生時における視程障害において、道路線形に沿った防雪柵に高輝度SMDを用いることで、連続した光の線がドライバーの安全な走行のサポートをするとともに視覚を通して安心感を与える視線誘導技術である。SMDは輝度が高く照射角度が広範囲であるため、視界不良時の走行において道路に沿った視線誘導を可能とする。また、発光色の切り替えが可能であるため、吹雪時の感知センサーを併用することで視界状況に応じた発光色および点灯状態により、ドライバーへの視覚からの情報提供を可能とする。

●部署/技術部開発課
●URL/<http://www.riken-kogyo.co.jp/>

●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 中村

技術番号
759 ブース番号
E-46

鋼管杭への支柱材接続固定工法ZIG

防災・安全等

技術番号
759 ブース番号
E-46

理研興業株式会社



鋼管杭内に防雪柵工・防風柵工・標識工等の支柱材の建て込み施工を行う際に、仮固定金具ZIGを使用して支柱と鋼管杭の仮固定を行う工法。

鋼管杭内に支柱材を建て込む工事(防雪柵工・標識工・遮音壁工等)において、コンクリート養生が完了するまでの間、支柱と鋼管杭を溶接することなく仮固定できる工法。支柱材のめっき皮膜の保護・熱劣化による鋼材性能の低下防止のほか、溶接不要のため作業効率・経済性の向上が期待できる。従来は不可能であった支柱設置後の位置調整も可能であり、高さ方向・縦断方向・横断方向・傾きに対して共通仕様基準内での調整ができる構造である。また、仮固定金具はボルト取付のため取り外し(再利用)・埋設しの選択もでき、工期・工費に応じた対応が可能である。

【施工実績】東北地方整備局 各管内(青森、岩手、秋田、能代、湯沢、酒田、山形、郡山)

●部署/理研興業株式会社 東北営業所
●URL/<http://www.riken-kogyo.co.jp/>

●TEL/017-735-1888 ●FAX/017-735-2511
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 相馬

理研興業株式会社



パイプロ工法にて、小口径鋼管杭のチャッキングを可能とする金具。

防雪柵工・防風柵工・標識工・遮音壁工等の下部工に使用する小口径鋼管杭(φ216.3mm～φ508mm)をパイプロ工法にて施工するとき、パイプロハンマで鋼管杭を容易にチャッキングできる打ち込み金具である。打ち込み金具を鋼管杭頭部に取り付けることで、従来行っていた鋼管杭頭部へのチャッキングプレートの溶接・切断作業が不要となるため、作業効率・経済性・安全性・環境性の向上が期待できる。打ち込み金具はボルト固定方式かつスライド取り外し可能な構造であるため、打ち込み完了後は次の鋼管杭へ流用ができる。

【施工実績】東北地方整備局 各管内(青森、岩手、秋田、能代、湯沢、酒田、郡山)

●部署/理研興業株式会社 東北営業所 ●TEL/017-735-1888 ●FAX/017-735-2511
 ●URL/http://www.riken-kogyo.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:00 担当者:相馬

理研興業株式会社



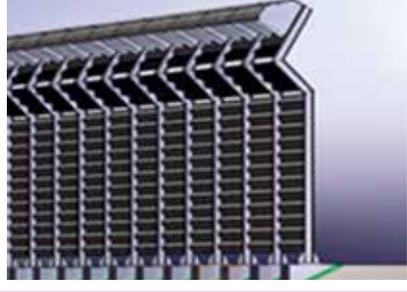
柱は直線形状でありながら、高性能防雪柵と同等の効果を発揮できる技術。既設の防雪柵に対しても適用可能である。

弊社の従来の自動収納型高性能防雪柵は、主柱の上部である忍び返し部と誘導板部を「くの字型」に屈曲させることにより高い防雪効果を発揮していた。これに対して本技術は、主柱そのものは直立柱にして、防雪板の展開機構において「くの字型」を維持させることとした。これにより①既設の直立柱の吹止柵の高性能化が可能、②板ユニットのスムーズな昇降が可能となり維持管理性が向上、③主柱の屈曲部の加工が不要となり製作工期の縮減、を実現した。

【施工実績】青森河川国道事務所

●部署/技術部 ●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
 ●URL/http://www.riken-kogyo.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:00 担当者:内海

理研興業株式会社



従来の誘導板付き高性能防雪柵以上の性能を有する防雪柵

従来の高性能防雪柵における視程障害の緩和領域は柵高さの約7倍を有し、風下側への吹き溜りが少ないことが特徴であり、それまでの吹止柵と比べ路肩近傍への設置を可能としていた。この従来の高性能防雪柵の防雪効果をさらに向上することを目的として、超高性能防雪柵を開発した。構造は、誘導板の上部に上部整流体と上部空間内に内部整流体を併用しており、防雪柵近傍に発生していた渦の生成を従来の高性能防雪柵以上に抑制・軽減することが出来るため、防雪柵近傍の吹き溜りが従来の高性能防雪柵より更に少なくなり、視程障害緩和領域も従来の高性能防雪柵以上に広範囲にすることを可能とした技術である。

●部署/技術部開発課 ●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
 ●URL/http://www.riken-kogyo.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:00 担当者:中村

理研興業株式会社



下部空間の風力増強効果によって、道路面に対する吹き払い性能を高めることを特徴とする吹き払い柵

従来の吹払柵における吹き払い性能は、除雪が行われて路面が露出している場合、柵高さの2～3倍程度とされ、上下二車線の道路に採用されていた。しかし、吹払柵設置後に拡幅等の道路整備が進むと、道路幅員に対して吹き払い性能が不十分となり、視程障害が発生してしまうような課題も見受けられた。このような課題を解決するために、吹払柵の下部空間に風向整流体構造を用いた下部空間風力増強装置を設けることで、従来の吹払柵によって道路上に生じていた風の乱れ(渦や乱流の発生)を抑え、従来以上の強い風を道路上に生み出し、下部空間の風力増強効果による道路面に対する吹き払い性能を高めることが可能となる。

●部署/技術部開発課 ●TEL/0134-62-0033 ●FAX/0134-62-0088
 ●URL/http://www.riken-kogyo.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:00 担当者:中村

防災・安全等

技術番号
764ブース番号
E-47**耐震天井廻り縁**

防災・安全等

技術番号
764ブース番号
E-47**(公財)高知県産業振興センター/
チカミミルテック(株)****耐震天井のクリアランスをカバー**

大規模空間に設置される吊り天井のクリアランス(壁側・天井間)の納め方に関心が寄せられています。

耐震天井廻り縁は、2つの部材の組合せにより、地震の揺れによる天井と壁、天井同士の変異の違いに追随して、互いの衝突を防止するためのクリアランスをカバーする建材です。

平時には室内と天井裏の間仕切りに効果があります。



【施工実績】精密機器工場(岩手・福島) 教育機関(青森・弘前大学)

●部署/チカミミルテック株式会社 産業資材チーム
●URL/http://www.c-miltec.co.jp/

●TEL/03-5418-4133 ●FAX/03-5418-4134
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 奈良、井上

技術番号
765ブース番号
E-47**レスキュー・ガード工法**

防災・安全等

技術番号
765ブース番号
E-47**(公財)高知県産業振興センター/
GIKEN(株)技研製作所****大規模災害の発生時に最短の時間で復旧させる。さらには被害を最小限に抑える事前対策ができる独自の工法。**

我が国を襲う度重なる災害から生命・財産を守るためには、被害を最小化する事前対策整備と災害発生時に迅速な初動対策技術が重要です。当社は、建設の五大原則(環境性、経済性、急速性、安全性、文化性)に則り、圧入工法を基調に杭材を地盤にしっかり根入れをしたインプラント構造物を構築する災害事前対策工を進め(ガード工法)、発災時においては、独自の圧入技術で最短の時間でライフラインの復旧対策を行う工法(レスキュー工法)を提案しています。



【施工実績】宮城県東松島市の定川河川災害復旧工事(平成25年~)

●部署/(株)技研製作所 工事業部
●URL/http://www.giken.com

●TEL/03-3528-1633 ●FAX/03-3527-6055
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 戸田健二

技術番号
766ブース番号
E-47**無線式クレーンカメラ**

防災・安全等

技術番号
766ブース番号
E-47**(公財)高知県産業振興センター/
YD(有)吉村デンソー****クレーンを使った工事で死角をなくす製品。安全に作業できるので作業員の安全向上に高い効果がある製品。**

カメラをブーム先端に取り付けることでオペレーターが荷物付近の作業員等の状況を上空から目視確認をしながら作業でき、更に無線機確認と併用して使用することで、これまで以上に安全かつ迅速な作業を行うことができる。また、当製品は小型軽量で取扱いもシンプルなので誰でも使いやすく、建設現場に不慣れな新人が多くなった現場にも安全向上のアイテムとして大変適している。



●部署/有限会社吉村デンソー 高知店
●URL/http://www.y-denso.com

●TEL/088-850-0001 ●FAX/088-850-0003
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 吉村哲也

技術番号
767ブース番号
E-47**シェルターステップ**

防災・安全等

技術番号
767ブース番号
E-47**(公財)高知県産業振興センター/
NM(株)西宮産業****様々な地形に合わせて、設置可能な組立式津波避難用常設階段**

シェルターステップは再生プラスチックを使用した常設の組立階段。全て人力での施工が可能な製品である。地山を切り崩すことなく、地形を維持した状態で設置可能なので、津波対策としての投資額とともに、維持管理費も最小限に抑えることができる。自然の起伏を有効かつ最大限に活用した階段素材で有る為、国定公園など、施工に制限がある箇所でも最適な製品である。



●部署/本社 営業課
●URL/http://www.nm-sg.com/

●TEL/088-856-5080 ●FAX/088-856-5090
●営業時間/8:30-18:00

担当者: 戸田

技術番号
768 G-06

応急組立橋

防災・安全等

技術番号
768 G-06

東北地方整備局 東北技術事務所



災害による道路橋等被災時の代替として迅速に交通を確保する応急組立橋

災害時等における橋梁の損壊、道路崩壊などに、道路機能の応急復旧用仮橋として、配備されています。支間長は、主構ブロックの組み合わせにより最小長10mから2mごとに最大長40mまで架設することができ、最新型は、東日本大震災の経験から1車線型の軽量で、現場締結ボルト本数も従来の半数以下となり、従来型に比べ半分程度の時間で架設できるタイプを導入しています

【施工実績】東北地方整備局 東北技術事務所

●部署／東北地方整備局 東北技術事務所 防災・技術課
●URL／<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/>

●TEL／022-365-5897 ●FAX／022-365-5938
●営業時間／8:30-17:15

担当者：佐藤信之、遊佐謙太郎

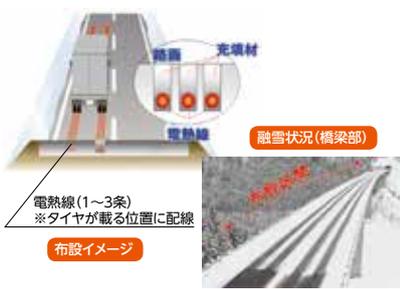
技術番号
769 G-06

ライン型ロードヒーティング

防災・安全等

技術番号
769 G-06

東北地方整備局 東北技術事務所



融雪機能とコスト削減を両立したロードヒーティング

スリップ事故やスタック多発地点では全面ロードヒーティングや自動薬剤散布装置による融雪が行われているが、コスト(イニシャル、ランニング)が高いうえ、施設設置の工事規模が大きく交通規制も大掛かりになるため整備箇所は限定されてしまう。本検証は、電熱線を車両のタイヤが載る軌跡部分にのみ配線し融雪範囲を最小限にすることで、大幅なコスト削減と工期の短縮、スリップ事故防止やスタック防止を目的に行ったものです。

【施工実績】福島県福島市国道13号栗子峠、日本海沿岸東北自動車道(大館IC～小坂IC)で試験施工を実施

●部署／東北地方整備局 東北技術事務所 維持管理技術課
●URL／<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/>

●TEL／022-365-4971 ●FAX／022-365-5938
●営業時間／8:30-17:15

担当者：専門調査員

技術番号
770 G-10

浸透工法による重金属流出削減法

防災・安全等

技術番号
770 G-10

宮城大学 食産業学部 環境システム学科



ポーラスコンクリート供試体

石炭灰SEM写真

浸透工法による市街地での重金属流出削減・回収法:砕石を用いたポーラスコンクリートによる重金属吸着能力が確認されており、流出削減とともに回収・再利用できる可能性がある。代替砕石の検討や、現実の市街地での利用を設定して、技術の高度化を図っている。

これまで、5-15φの砕石を用いたポーラスコンクリートによる市街地での鉛・亜鉛・銅・クロムなどの吸着能力の高さを検証してきた。重金属複合状態で組成が変化しても同じ高い吸着力を示し、またポーラスコンクリート成形時から数年程度経過してもその吸着率が維持されることを実験室で確かめ、またポーラスコンクリートを市街地雨水が集まるマンホール底に設置する場合の水と重金属の流出抑制効果をPC上で確かめている。本出典では、砕石の代替物として石炭灰を用いた場合の検討と、現実的にそれをマンホール底に設置するための技術を、現物のデモンストレーションとともに説明する。

●部署／宮城大学 食産業学部 環境システム学科 水環境工学研究室
●URL／<http://www.myu.ac.jp/teacher/syokusan-teacher/haradas>

●TEL／022-245-1435 ●FAX／022-245-1534(代表)
●営業時間／8:30-17:15

担当者：原田茂樹

技術番号
771 G-11

防災避難すごろく

防災・安全等

技術番号
771 G-11

東北工業大学 都市マネジメント学科 菊池研究室



震災時、あなたはどのように避難場所や高台まで逃げますか？

自動車で移動中に大地震に遭遇した場合は「津波から避難するためにやむを得ない場合を除き、避難のために自動車を使用しないこと」と「交通の方法に関する教則」に記載されています。しかし、やむを得ない場合とは一体どういう状況なのでしょう？命を守るための適切な移動手段とは自動車？それとも徒歩なのでしょう？その答えはケースバイケースで異なります。東北工業大学菊池研究室では、様々な状況下で適切な移動手段を選択することの重要性を学習する防災教材「防災避難すごろく」を開発しました。震災発生時の避難過程を仮想的に体験し、ケースバイケースの意思決定をゲームを通じて学ぶことを可能にした教材です。

●部署／東北工業大学 都市マネジメント学科 菊池研究室
●URL／<http://www.jicoojin.com/CEM/in/s/kikuchi/>

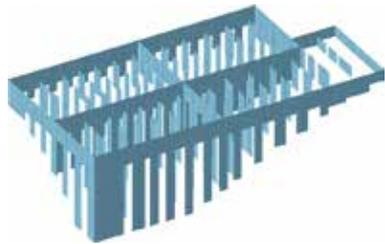
●TEL／022-305-3517 ●FAX／022-305-3517
●営業時間／9:00-17:00

担当者：菊池輝

防災・安全等



都市マネジメント学科 今西研究室



壁状基礎と地震モニタリングシステムによる建物の安全性評価

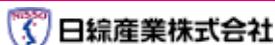
「壁状基礎工法」は、軟弱な地盤や埋め立て地盤において建設される建物などを支える基礎工法の一つである。従来から行われている「杭基礎工法」より耐震性に優れ、様々な地盤条件に対応可能な工法である。品質面でも従来のセメントによる浅層・深層混合改良工法を用いた地中連続地盤改良壁に比べ、強度や透水性に深度方向のばらつきがほとんどない。また、施工速度は従来の地盤改良に比べ早く経済的である。さらに、GPSと地震傾斜計を用いたモニタリングシステムにより、建物の安全性を常時モニタリングすることができる。

【施工実績】平成26年2月 宮城県塩竈市新浜地区 塩釜水産加工業協同組合新工場基礎工事

●部署 / 東北工業大学 都市マネジメント学科 今西研究室
●URL / <http://www.tohtech.ac.jp>

●TEL / 022-305-3550 ●FAX / 022-305-3501
●営業時間 / 9:00-17:00

担当者：今西肇、金澤泉



長大なチェーンピッチと無隙間無段差のフロアで快適な作業空間を提供する安全性の高いシステム型吊足場です

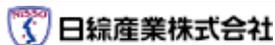
クイックデッキは常に床を先行して設置できるため、安全に吊り足場を組み上げられます。足場となる床ユニットはシステム化されていて、簡単に組み立て可能。高強度チェーンと高いフレーム強度により最大吊りチェーンピッチは5m×5mを実現しました。作業床は最大5m跳ね出し可能で、これまで困難だった箇所に設置できるようになります。また、地上で組み上げた床ユニットを吊り上げ連結させることもでき、高所での作業を削減できます。体育館・アリーナ等の大空間建築の新設・メンテ工事、および工場などの補修工事では製造ラインを止めずに足場施工が可能です！

【施工実績】酒田河川国道事務所発注:国道7号 鈴地区構造物補修工事(鼠ヶ関川橋・温海川橋)
石巻市発注:大宮町津波避難タワー建設工事

●部署 / 日綜産業株式会社 事業本部クイックデッキ事業部
●URL / <http://www.nisso-sangyo.co.jp>

●TEL / 03-6891-3246 ●FAX / 03-6891-3248
●営業時間 / 8:50-17:30

担当者：鈴木正人・森田・大久保



仮設機材で初のNETIS推奨技術に選定！ 軽くて設置簡単なアルミ製ユニット階段。 現場に安全と安心を提供します。

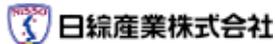
本技術は取付角度が自在に設定できるユニット式アルミ合金製階段です。従来は単管パイプにクランプ付きステップを一枚一枚取り付けて設置していましたが、本技術の活用により多様な傾斜角度でも常にステップは水平になり、昇降時の安全が確保されます。また、階段全体(手摺は着脱式)がユニットの為、従来の設置工数を大幅に削減できます。素材はアルミ合金製で軽量の為、足元の悪い斜面でも運搬・設置が容易に出来ます。本技術はNETIS平成24年度「推奨技術」【新技術活用システム検討会議(国土交通省)】に選定されました。

【施工実績】国道279号道路災害防除工事、北上川上流見前地区高水護岸工事
一関遊水地第1小堤川辺地区、水窪ダム小水力発電施設放水路工事
石巻駅前北1丁目地区復興公営住宅、五間堀川河川災害復旧工事 (ほか多数採用。)

●部署 / 日綜産業株式会社 仙台支店
●URL / <http://www.nisso-sangyo.co.jp>

●TEL / 022-268-6286 ●FAX / 022-204-8770
●営業時間 / 8:50-17:30

担当者：加藤・木村・中島・矢崎



法面工事の安全作業・省力化に効果を発揮する 設計比較対象技術！ システム式なので構台の盛替えが楽に出来ます。

本技術はアンカー工事やポーリング工事での削孔機などを設置する機械構台や、乗り入れ構台用として使用する足場です。本製品は当社が開発したクサビ式足場支保工のニッソー3Sシステムの利点を活用しハンマー1本で組立・解体可能にし、今まで単管+クランプで手間と時間をかけて製作していた構台足場を、より簡単に安全に施工できるようにしたものです。また、法面は様々な材質(コンクリート・土質など)ですので、現場によって強度計算や図面が変わってきますが、当製品は接地部に①打ち込みタイプ②角度自在タイプ③フラットタイプを用意し、それらにも柔軟に対応しております。

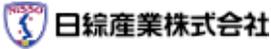
【施工実績】奥羽耐震土木作業所(第一太鼓沢高架橋・加奈列沢高架橋)、旗立緑地急傾斜地 防災工事、仙台川河川災害復旧工事、熊出地区防雪柵設置工事 (ほか多数採用。)

●部署 / 日綜産業株式会社 仙台支店
●URL / <http://www.nisso-sangyo.co.jp>

●TEL / 022-268-6286 ●FAX / 022-204-8770
●営業時間 / 8:50-17:30

担当者：加藤・木村・中島・矢崎

防災・安全等



手すり先行工法の新型安全装備 「アルミ製幅木付き先行手すり枠」

本技術は枠組足場使用時の安全を確保する為の手すり先行工法で、現場からの声を重視し、先行手すり・二段手すり・つま先板・交差筋かいの全ての機能を備えた機材です。従来は一般的な先行手すりと後付け幅木で対応していましたが、本技術の活用により一体型L型幅木や安全帯通過器具(パスポーター)が装備され、足場の組立・解体および作業時の人の墜落、物の飛来落下を防止する事が期待出来ます。1.8メートルタイプで重量は10kgと、業界最軽量。社団法人仮設工業会の認定品です。

【施工実績】石巻市新蛇田C-2街区再開発 災害公営住宅工事、西原雨水ポンプ場 建設工事、新蛇田A-1街区再開発 災害公営住宅工事、名取地区道路改良工事、五所川原道路改良工事

●部署/日綜産業株式会社 事業本部特販事業部 ●TEL/03-6891-3246 ●FAX/03-6891-3248
●URL/http://www.nisso-sangyo.co.jp ●営業時間/8:50-17:30 担当者:柳井・福岡・松本



災害発生時にトイレとして使用できる、コンクリート製便槽とマンホール鉄蓋。東日本大震災時に実際に使用されました。

阪神・淡路大震災や東日本大震災において被災された方々は、ライフラインを絶たれました。その際、トイレ施設が使用できなくなったことで不自由を感じた方は多かったことと思います。「災害BOX」は簡易仮設トイレでは対応しきれなかった貯留容量や、備蓄スペースの確保といった問題を解決いたします。公園や学校、道の駅などの避難場所に設置し非常時に備えるシステムで、衛生面・人道面で不可欠なものとしてのトイレの完備を行うことができます。

【施工実績】大崎市三本木「道の駅やまなみ」、青森県上北郡野辺地町「野辺地中学校武道場」、秋田県秋田市「北部市民センター」、仙台市青葉区「元鍛冶丁公園」

●部署/開発営業課 ●TEL/0229-52-3935 ●FAX/0229-52-2321
●URL/http://www.yokoe.info ●営業時間/8:00-18:00 担当者:佐藤智昭、横江重徳

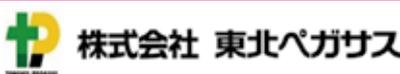


ガードマン、工事作業者の安全を確保するスマートなサポート標識

工事現場においてカラーコーンなどの安全標識を使用しているが、一般車両の突入事故が絶えないなど、ガードマンや作業者の安全確保が不十分であった。そこで、工事現場の安全性を高めるスマートツールとして、遠近錯視技術を用いた保安標識「バーチャル立体保安標識」を開発した。バーチャル立体保安標識は、道路等にサッと敷いて使用し、車両運転者からは表示内容が浮かびあがっているように見え、工事を行っている事を効果的に伝える。また、高輝度反射シートにより夜間は車両のヘッドライトの光で表示内容が鮮明に見える。今回、デザインおよび構造を一新。視認性を追及した斬新なデザイン、折り畳み構造による取り扱い性の向上を図った。



●部署/住電オプコム株式会社 営業部 ●TEL/045-410-9392 ●FAX/045-410-9988
●URL/http://www.opcom.co.jp/ ●営業時間/8:30-17:15 担当者:渡邊敏行



墜落・転落の防止機能を内蔵した革新的な可搬式作業台

SGペガ500の手がかり棒に固定された(取り外し不要)「転落防止のための危険を予知するバー」です。作業者の体に触れることで墜落・転落の危険を伝え、事故を防止する接触感知式のバーを内蔵したアルミ合金製可搬式作業台です。感知バーがあることで作業に集中することが可能になり、安全性だけでなく作業性も飛躍的に向上します。

●部署/仙台支店 営業部 ●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●URL/http://www.toupega.co.jp ●営業時間/8:00-17:45 担当者:小笠原・紺野・橋本

防災・安全等

技術番号
780ブース番号
H-04**感知ガード内蔵軽量作業台 SGセトー**

防災・安全等

技術番号
780ブース番号
H-04

株式会社 東北ペガサス

収納可能な感知ガードを内蔵したアルミ合金製軽量作業台『SGセトー』

『SGセトー』は従来脚立等を用いていた壁際作業中に発生するリスク(墜落等)を独自の機能で予防し、作業効率を飛躍的に高める安全で軽量なアルミ合金製作業台です。脚立には無い広い天板が作業姿勢を安定させ、より壁際に近い位置での作業を可能にします。また作業時の安全性を高めるため、体が感知することで“作業床(天板)端部”を作業者に伝え、墜落を防止する円弧状の感知ガードを装備。他、昇降時の安全性を高める幅広の踏み棧など、作業効率・安全性を飛躍的に高めた軽量・頑丈なSGセトーは、壁際作業や柱際作業はもとより、様々な用途で活躍できるアルミ合金製作業台です。

●部署/仙台支店 営業部
●URL/ <http://www.toupega.co.jp>

●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●営業時間/8:00-17:45

担当者: 小笠原・紺野・橋本

技術番号
781ブース番号
H-04**SGペガ直角500**

防災・安全等

技術番号
781ブース番号
H-04

株式会社 東北ペガサス

壁面付近での作業性をアップするアルミ作業台『SGペガ直角500』

『SGペガ直角500』は安全性と機能性を重視した“揺れない”アルミ作業台[SGペガ500]をベースに、可搬式作業台として、片側の脚部を限りなく直角に近い角度(85°)にすることによって壁面付近での作業性と安全性を向上させたニュータイプの作業台です。

●部署/仙台支店 営業部
●URL/ <http://www.toupega.co.jp>

●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●営業時間/8:00-17:45

担当者: 小笠原・紺野・橋本

技術番号
782ブース番号
H-04**多目的軽量アルミ台車 ヘラクレスcube**

防災・安全等

技術番号
782ブース番号
H-04

株式会社 東北ペガサス

多目的軽量アルミ多輪台車『ヘラクレスCUBE(キューブ)』

アルミ合金製で驚くほど軽量、かつ頑強なボディ。そしてそこに様々な機能を詰め込みました。一般的な軽量台車とはまるで違う数々の革新的な機能。さらに部材のモジュール化によって獲得した高いメンテナンス性とカスタマイズ性を備えた次世代台車。それが『ヘラクレスCUBE(キューブ)』です。

●部署/仙台支店 営業部
●URL/ <http://www.toupega.co.jp>

●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●営業時間/8:00-17:45

担当者: 小笠原・紺野・橋本

技術番号
783ブース番号
H-04**アルミ合金製階段作業台 SGエクス**

防災・安全等

技術番号
783ブース番号
H-04

株式会社 東北ペガサス

“揺れない”階段専用作業台!

アルミ合金製階段作業台『SGエクス』は、従来の作業台や脚立では危険が伴い、設置も困難な階段作業での安全性と作業効率を大幅にアップするため、階段作業専用として設計・開発されました。アルミ合金製の軽量なSGエクスは、工具なしで一人でも簡単に組み立てることができます。また運搬時や収納時はコンパクトに折り畳むこともでき、持ち運びも容易なSGエクスは、階段作業に最も適した作業台です。

●部署/仙台支店 営業部
●URL/ <http://www.toupega.co.jp>

●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●営業時間/8:00-17:45

担当者: 小笠原・紺野・橋本

技術番号
784 H-04

トラック昇降用はしご アルトⅢ

防災・安全等

技術番号
784 H-04



株式会社 東北ペガサス

3WAYユニットを持つトラック昇降用はしご『アルトⅢ』



『アルトⅢ』は、荷降ろし作業中に発生するリスク(荷締め・荷解き時に発生する荷台からの転落・飛び降りによる怪我など)を予防する安全なトラック昇降用はしごです。トラックアオリの「降ろす」・「立てる」・「水平にする」と言う3つの動作全てにワンタッチで対応出来る革新的なアームユニットと、昇降を安定させる幅の広い踏み枠を備えた『アルトⅢ』は、安全面を求められながら、なお目つハードに使用される建設作業現場での「作業台」の技術から生まれた軽量・タフなはしごです。上下伸縮する調節機能でコンパクトにもなり、荷物の間への収納もラクラクです。

●部署/仙台支店 営業部
●URL/<http://www.toupega.co.jp>

●TEL/0223-25-0233 ●FAX/0223-25-0235
●営業時間/8:00-17:45

担当者: 小笠原・紺野・橋本

技術番号
785 H-07

ダクタイル鑄鉄製基礎杭「ヒノダクパイルS」

防災・安全等

技術番号
785 H-07

日之出水道機器株式会社



防護柵や標識等の道路交通安全施設において、省スペースでスピーディな施工が可能な基礎杭です。

ヒノダクパイルSは、ダクタイル鑄鉄の特徴である高い強度や伸び、設計の自由度を活かした道路交通安全施設用の基礎杭です。
全長800mmと最少の長さでありながら強度を有するため、上部構造物に対する十分な支持力を発揮するだけでなく、施工は簡易な杭打機で、スピーディな人力基礎の設置が可能です。
また、コンクリート基礎と比較して小さなスペースで基礎を打設出来るため、基礎設置の場所を選ばず、通行空間を確保することにも効果があります。

●部署/日之出水道機器株式会社東北第2営業所 ●TEL/022-782-6571

担当者: 竹内裕一、中原裕孝

技術番号
786 H-09

スーパードレン

防災・安全等

技術番号
786 H-09

(株)オカグレート



流水性と安全性を高めた排水側溝

直角部分の無い枠形状を実現したスーパードレンは流水性が高く、砂やゴミなどもたまりにくい構造になっています。上蓋はスライド固定式で取外しの手間も軽減。蓋の跳ね上がりの心配もありません。

●部署/(株)オカグレート 東北支社 営業部
●URL/<http://www.okagrate.com>

●TEL/022-345-3657 ●FAX/022-347-1058
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 荒 栄一

技術番号
787 H-09

プレミアムエキスパンド

防災・安全等

技術番号
787 H-09

(株)オカグレート



独自の設計で究極の防滑性と安全性を確保

表面に独自の凹凸模様のある模様鋼板という特殊な鋼板をエキスパンドメタルに加工し、グレーチングと組み合わせることでこれまでのグレーチングには無い高い防滑性と美しいフォルムを実現した製品。

●部署/(株)オカグレート 東北支社 営業部
●URL/<http://www.okagrate.com>

●TEL/022-345-3657 ●FAX/022-347-1058
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 荒 栄一

防災・安全等

技術番号
788 ブース番号
H-22

全体をカバーする 360°全方位監視カメラ

防災・安全等

技術番号
788 ブース番号
H-22

 **株式会社 TTK**

Hemispheric (半球) 技術による死角のない全方位監視

高解像度360°全方位カメラは、中央に設置することで死角を無くしカメラの設置台数を削減できます。また、ライブ映像は勿論、録画した映像でもバーチャルPTZ機能を使用して画像の歪み補正や四分分割/パノラマ表示、ズームなどを行うことが可能です。

解析や録画用ソフトウェアをカメラ側に内蔵しているため高価な管理ソフトウェアは必要なく、画像の録画はNASに直接保存可能です。本システムは追加のソフトウェアやライセンス、DVRが必要ないため簡単に拡張できます。



●部署 / 株式会社TTK コミュニティ事業本部 ソリューション営業部
●URL / <http://www.ttk-g.co.jp/>

●TEL / 022-297-5100
●営業時間 / 9:00-17:30

●FAX / 022-297-5090

担当者：杉山、岡村